

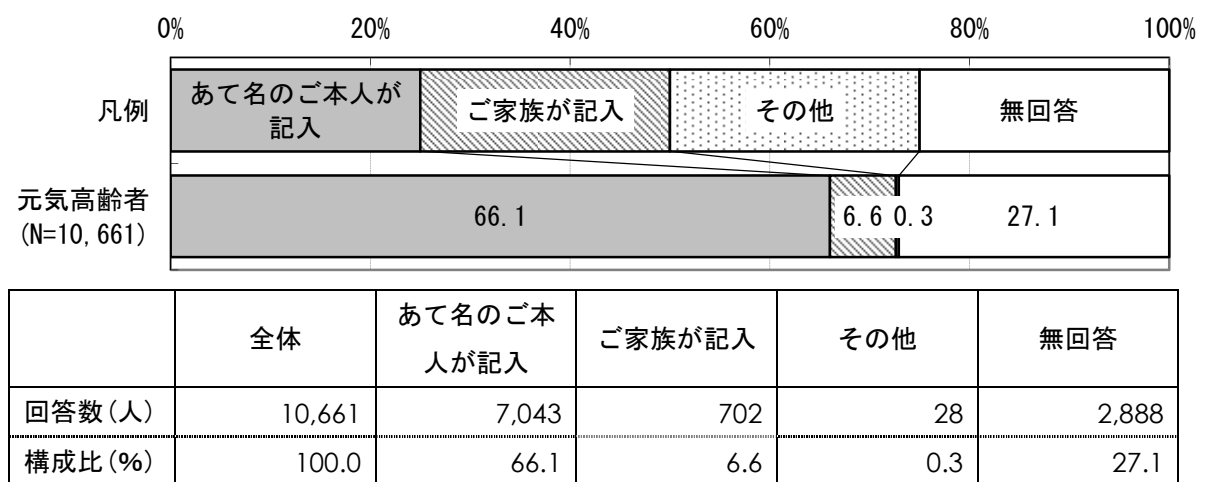
Ⅲ 元氣高齢者等実態調査

Ⅲ 元気高齢者等実態調査

■ 調査対象者数、回答者数、回収率

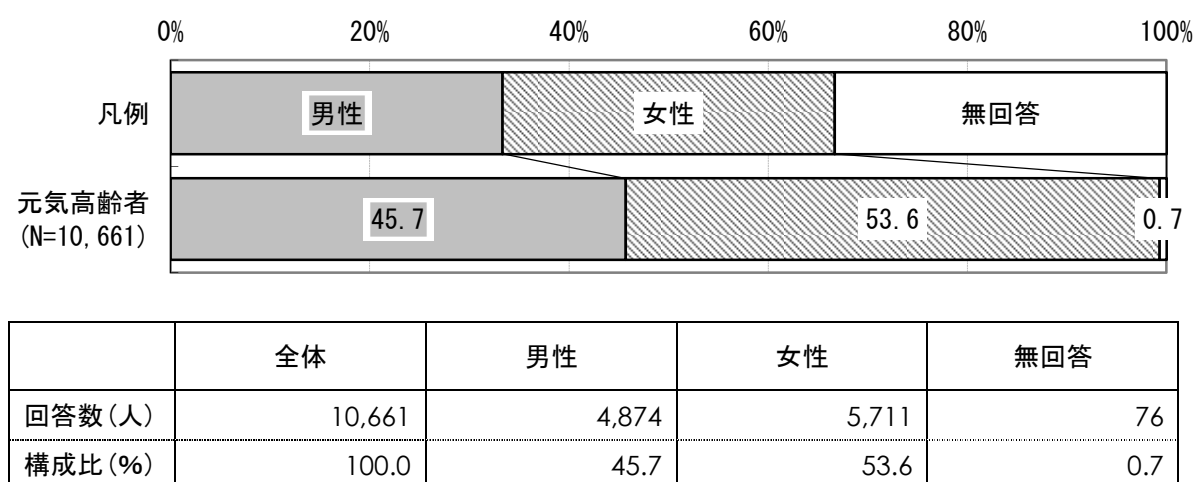
区 分	対象者数	回答者数	回収率
	14, 147 人	10, 661 人	75. 4%

■ 調査票記入者



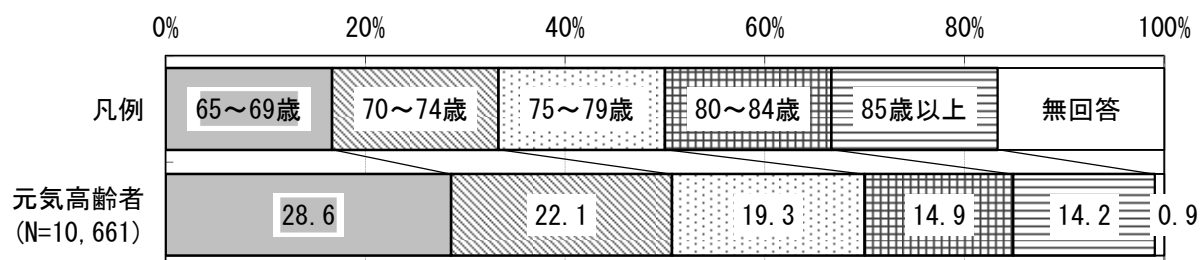
F 1 性別

・性別構成は、「女性」が 53.6%、「男性」が 45.7%となっている。



F 2 年齢

- ・年齢構成をみると、「65～69 歳」が 28.6%と最も多く、次いで「70～74 歳」(22.1%)、「75～79 歳」(19.3%) の順となっている。

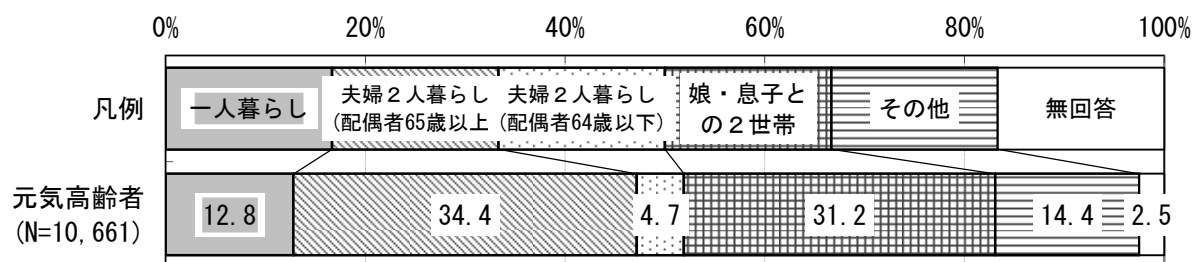


	全体	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上	無回答
回答数(人)	10,661	3,049	2,357	2,053	1,593	1,518	91
構成比(%)	100.0	28.6	22.1	19.3	14.9	14.2	0.9

本人や家族の生活等の状況について

問1 家族構成

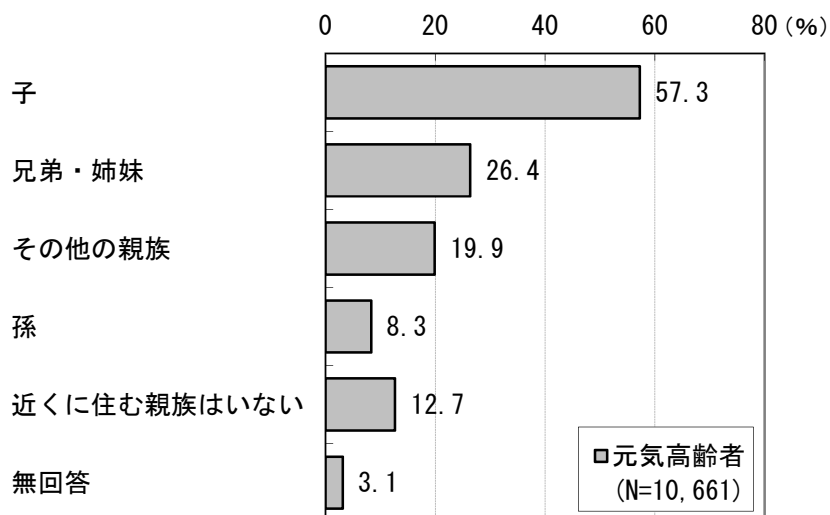
- ・家族構成をみると、「夫婦 2 人暮らし（配偶者 65 歳以上）」(34.4%) 及び「娘・息子との 2 世帯」(31.2%) がともに 3 割以上で多く、家族と同居している人が約 7 割 (70.3%) を占める一方、「一人暮らし」が 1 割以上 (12.8%) となっている。



	全体	一人暮らし	夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)	夫婦 2 人暮らし (配偶者 64 歳以下)	娘・息子との 2 世帯	その他	無回答
回答数(人)	10,661	1,369	3,668	501	3,322	1,532	269
構成比(%)	100.0	12.8	34.4	4.7	31.2	14.4	2.5

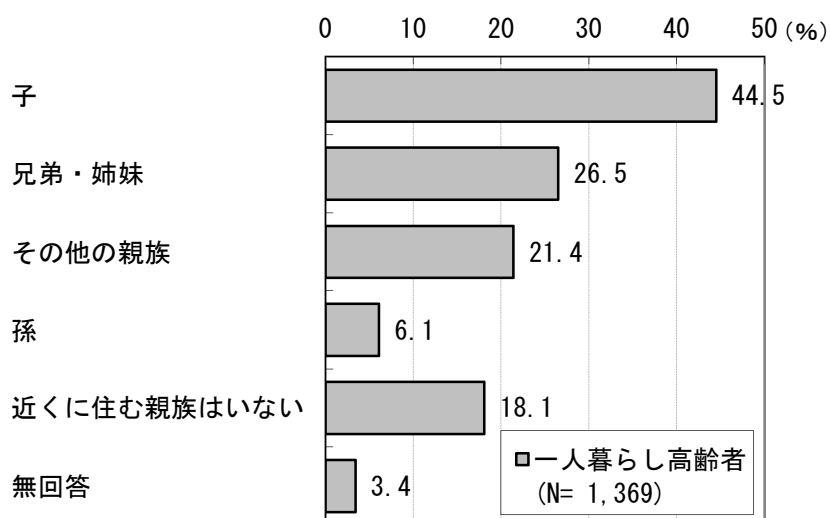
問2 急病や手助けが必要な時に30分以内で駆けつけてくれる親族の有無 (複数回答)

- ・急病や手助けが必要な時におおむね30分以内で駆けつけてくれる親族をみると、「子」が6割近く(57.3%)を占め最も多く、次いで「兄弟・姉妹」(26.4%)、「その他の親族」(19.9%)となっている一方、「近くに住む親族はいない」が1割以上(12.7%)となっている。



	全体	子	兄弟・姉妹	その他の親族	孫	近くに住む親族はいない	無回答
回答数(人)	10,661	6,111	2,819	2,119	887	1,359	333
構成比 (%)	100.0	57.3	26.4	19.9	8.3	12.7	3.1

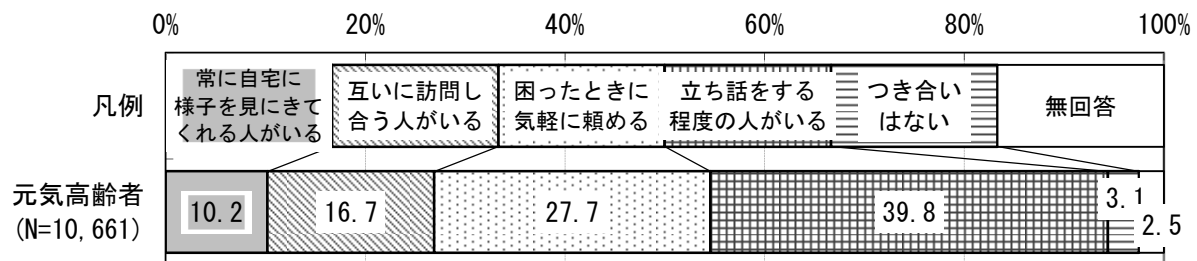
- ・一人暮らし世帯について、急病や手助けが必要な時におおむね30分以内で駆けつけてくれる親族をみると、「子」が4割以上(44.5%)を占め最も多く、次いで「兄弟・姉妹」(26.5%)となっており、全体の傾向と同様となっているものの、「近くに住む親族はいない」が2割近く(18.1%)と、元気高齢者全体(12.7%)に比べて高い割合となっている。



	全体	子	兄弟・姉妹	その他の親族	孫	近くに住む親族はいない	無回答
回答数(人)	1,369	609	363	293	84	248	46
構成比 (%)	100.0	44.5	26.5	21.4	6.1	18.1	3.4

問3 近所の方とのつき合いの程度

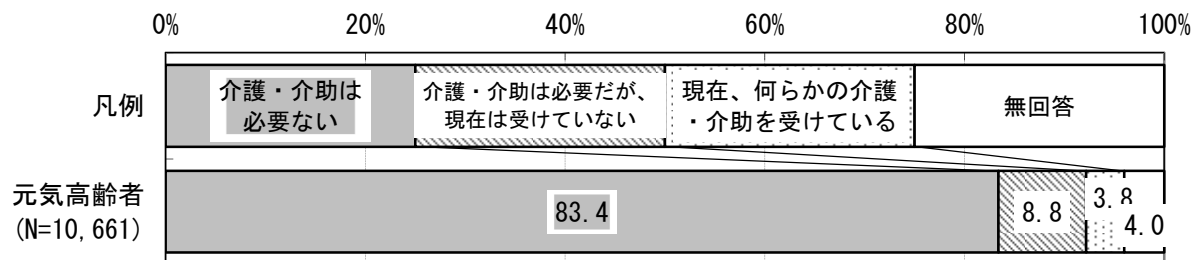
- ・近所の方とのつき合いの程度をみると、「あいさつ、立ち話をする程度の人がある」が約4割(39.8%)を占め最も多く、次いで「困ったときに気軽に頼める人がある」(27.7%)の順となっている。



	全体	常々自宅の様子を見に来てくれる（電話をくれる）人がある	お互いに訪問し合う人がある	困ったときに気軽に頼める人がある	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	つき合いはない	無回答
回答数(人)	10,661	1,091	1,783	2,950	4,245	329	263
構成比(%)	100.0	10.2	16.7	27.7	39.8	3.1	2.5

問4 日常生活上の介護の必要性

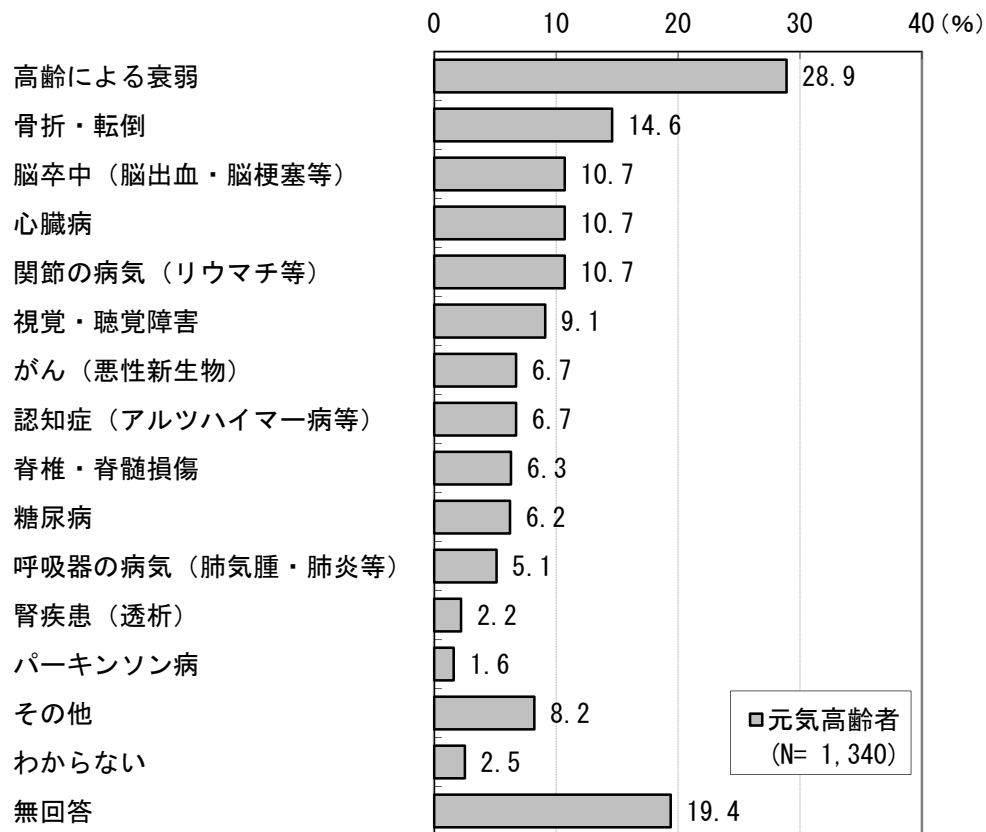
- ・介護・介助の状況をみると、「介護・介助は必要ない」が8割以上(83.4%)となっている。



	全体	介護・介助は必要ない	介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護・介助を受けている	無回答
回答数(人)	10,661	8,894	939	401	427
構成比(%)	100.0	83.4	8.8	3.8	4.0

問4-1 （介護が必要な方のみ）介護・介助が必要になった主要原因（複数回答）

・介護・介助の必要性のある人の、介護・介助が必要になった主要原因をみると、「高齢による衰弱」が3割近く（28.9％）を占め最も多く、次いで「骨折・転倒」（14.6％）、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」・「心臓病」・「関節の病気（リウマチ等）」（10.7％）、「視覚・聴覚障害」（9.1％）の順となっている。

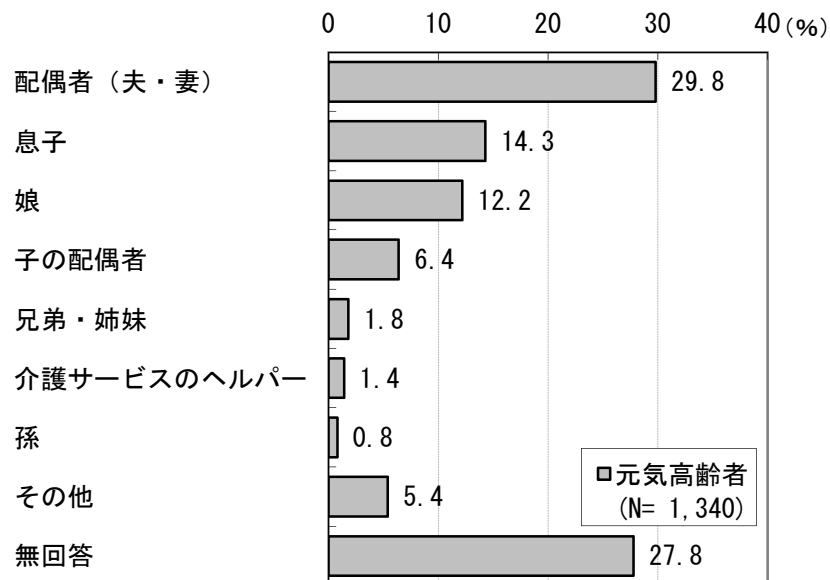


	全体	高齢による衰弱	骨折・転倒	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	関節の病気（リウマチ等）	視覚・聴覚障害	がん（悪性新生物）	認知症（アルツハイマー病等）
回答数(人)	1,340	387	195	144	143	143	122	90	90
構成比(%)	100.0	28.9	14.6	10.7	10.7	10.7	9.1	6.7	6.7

	脊椎・脊髄損傷	糖尿病	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	腎疾患（透析）	パーキンソン病	その他	わからない	無回答
回答数(人)	85	83	69	30	22	110	34	260
構成比(%)	6.3	6.2	5.1	2.2	1.6	8.2	2.5	19.4

問4-2 （現在、介護を受けている方のみ）主な介護・介助者

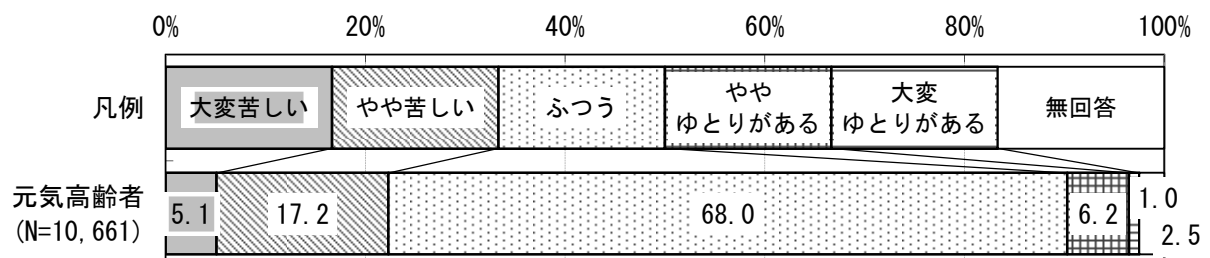
- ・現在介護を受けている人の、主な介護・介助者をみると、「配偶者（夫・妻）」が約3割（29.8%）を占め最も多く、次いで「息子」（14.3%）、「娘」（12.2%）、「子の配偶者」（6.4%）の順となっており、家族の介護・介助を受けている人が多い。



	全体	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配 偶者	兄弟・ 姉妹	介護サ ービス のヘル パー	孫	その他	無回答
回答数(人)	1,340	399	192	163	86	24	19	11	73	373
構成比 (%)	100.0	29.8	14.3	12.2	6.4	1.8	1.4	0.8	5.4	27.8

問5 経済的にみた現在の暮らしの状況

- ・経済的にみた現在の暮らしの状況をみると、「ふつう」が7割近く（68.0%）と最も多くなっているものの、次いで、「やや苦しい」が2割近く（17.2%）となっており、「大変苦しい」（5.1%）と合わせると『苦しい』が2割以上（22.3%）となっている。

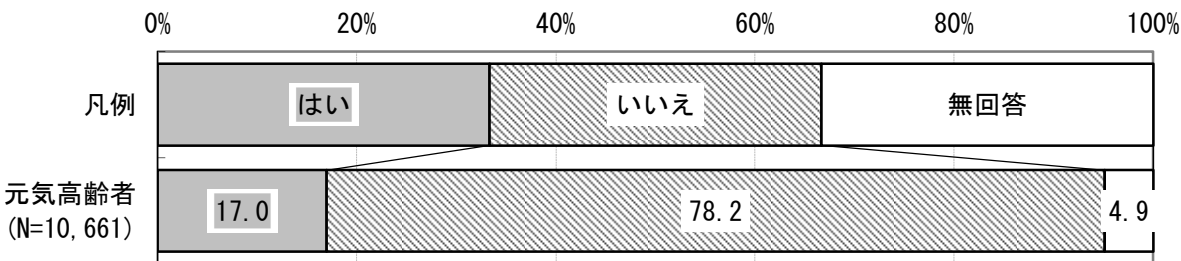


	全体	大変 苦しい	やや 苦しい	ふつう	ややゆと りがある	大変ゆと りがある	無回答
回答数(人)	10,661	548	1,830	7,245	665	109	264
構成比 (%)	100.0	5.1	17.2	68.0	6.2	1.0	2.5

※問6～問7⑦、問8～問12⑧、問20～問22、問28～31については、資料編に記載

問7⑧ 外出を控えているか

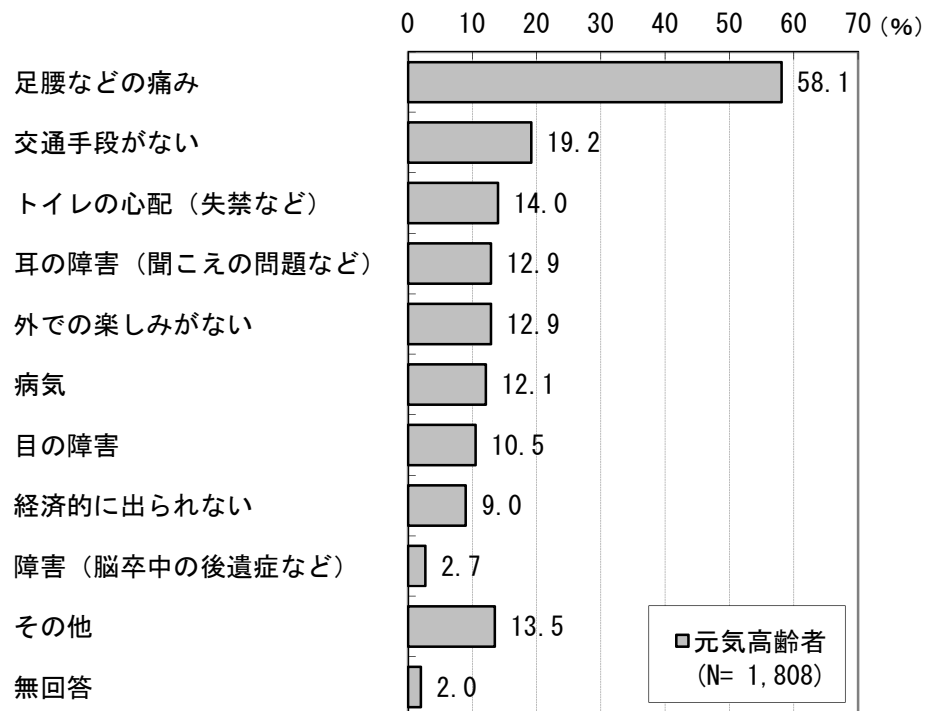
- ・外出の状況をみると、「いいえ（外出を控えていない）」が8割近く（78.2%）となっている一方で、「はい（外出を控えている）」が2割近く（17.0%）となっている。



	全体	はい	いいえ	無回答
回答数(人)	10,661	1,808	8,333	520
構成比(%)	100.0	17.0	78.2	4.9

問7⑧-1 （外出を控えている方のみ）外出を控えている理由（複数回答）

- ・外出を控えている方のその理由をみると、「足腰などの痛み」が6割近く（58.1%）を占め最も多く、他の項目と比べても突出して高くなっている。
- ・次いで、「交通手段がない」（19.2%）、「トイレの心配（失禁など）」（14.0%）、「耳の障害（聞こえの問題など）」・「外での楽しみがない」（12.9%）、「病気」（12.1%）の順となっている。

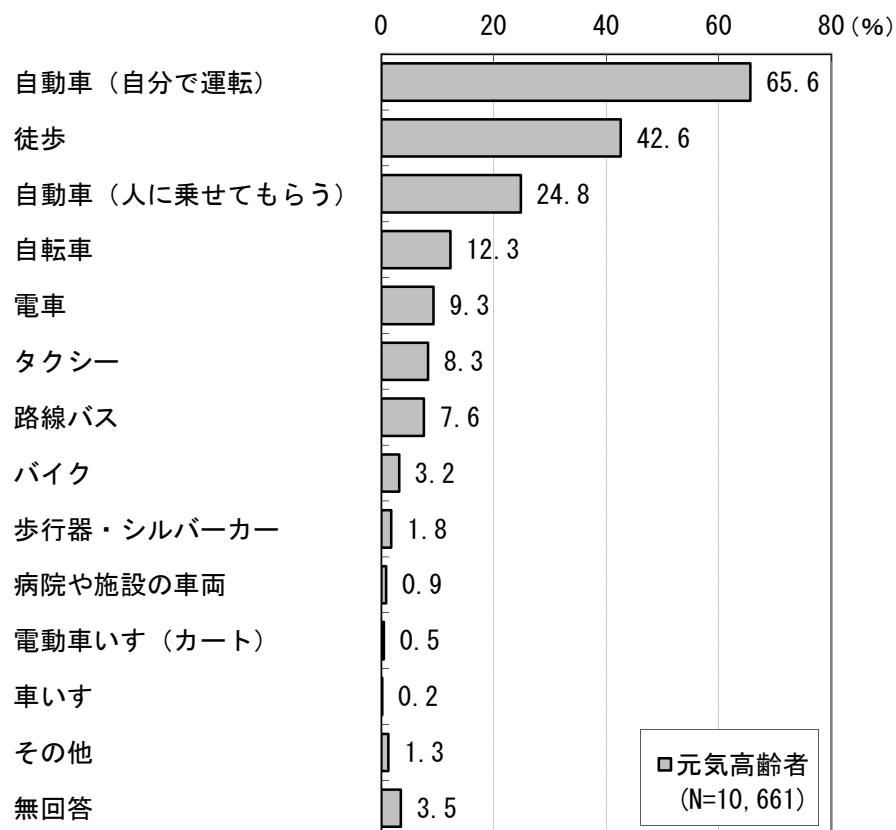


	全体	足腰などの痛み	交通手段がない	トイレの心配 (失禁など)	耳の障害 (聞こえの問題など)	外での楽しみがない
回答数(人)	1,808	1,050	348	254	234	234
構成比(%)	100.0	58.1	19.2	14.0	12.9	12.9

	病気	目の障害	経済的に出られない	障害(脳卒中の後遺症など)	その他	無回答
回答数(人)	219	190	163	48	244	36
構成比(%)	12.1	10.5	9.0	2.7	13.5	2.0

問7⑨ 外出時の移動手段（複数回答）

- ・外出時の移動手段をみると、「自動車（自分で運転）」が6割以上（65.6%）を占め最も多く、次いで「徒歩」（42.6%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（24.8%）、「自転車」（12.3%）の順となっており、自力での移動手段が多い。

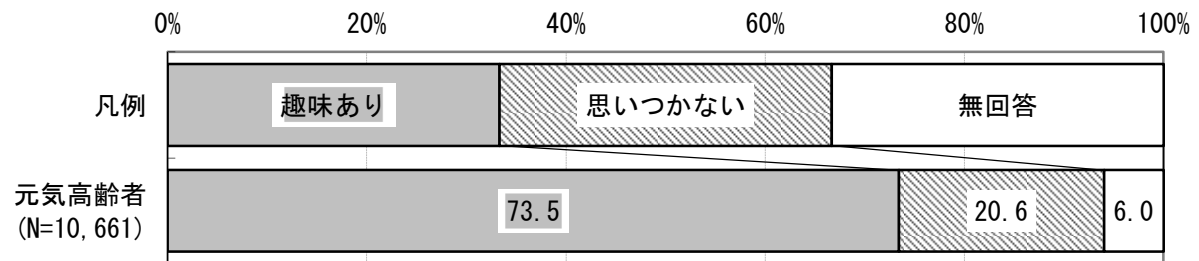


	全体	自動車 (自分で 運転)	徒歩	自動車 (人に乗 せても らう)	自転車	電車	タク シー	路線 バス
回答数(人)	10,661	6,997	4,541	2,646	1,309	994	885	815
構成比(%)	100.0	65.6	42.6	24.8	12.3	9.3	8.3	7.6

	バイク	歩行器 ・シルバ ーカー	病院や 施設の 車両	電動 車いす (カート)	車いす	その他	無回答
回答数(人)	342	194	99	55	16	142	376
構成比(%)	3.2	1.8	0.9	0.5	0.2	1.3	3.5

問 12⑨ 趣味があるか

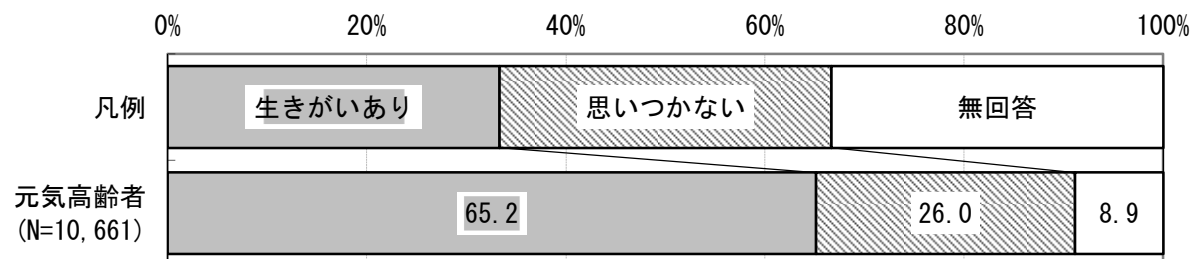
- ・趣味を持っているかをみると、「趣味あり」が7割以上（73.5%）となっており、「思いつかない（趣味はない）」（20.6%）を大幅に上回っている。



	全体	趣味あり	思いつかない	無回答
回答数(人)	10,661	7,832	2,192	637
構成比(%)	100.0	73.5	20.6	6.0

問 12⑩ 生きがいがあるか

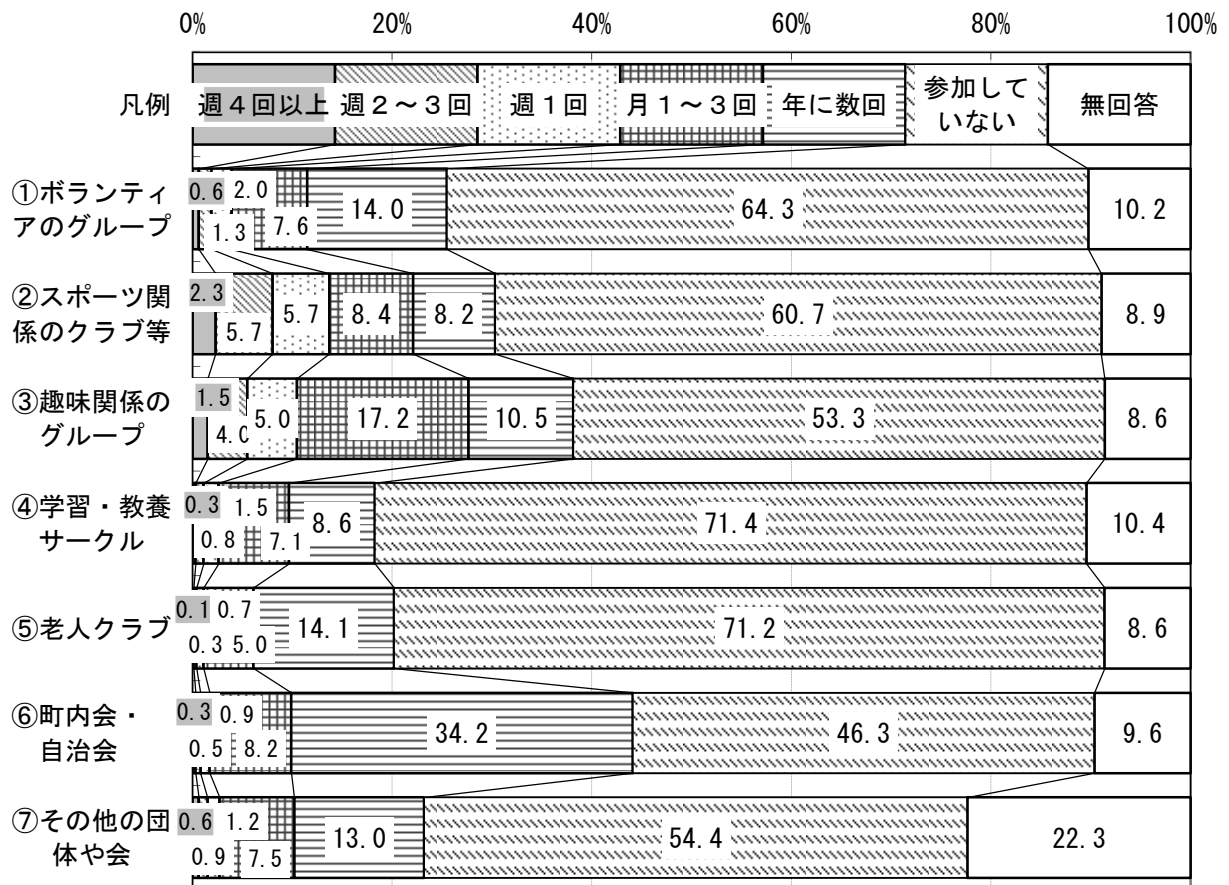
- ・生きがいを持っているかをみると、「生きがいあり」が6割以上（65.2%）となっており、「思いつかない（生きがいはない）」（26.0%）を大幅に上回っている。



	全体	生きがいあり	思いつかない	無回答
回答数(人)	10,661	6,946	2,768	947
構成比(%)	100.0	65.2	26.0	8.9

問 13 地域の会やグループへの参加頻度

- ・地域の会やグループへの参加頻度をみると、すべての活動で「参加していない」が最も高く、特に④学習・教養サークル、⑤老人クラブで7割以上となっている。
- ・年に数回以上『参加している』活動の中では、⑥町内会・自治会が最も高く、4割以上（44.1%）となっている。
- ・②運動やスポーツ関係のグループやクラブ、③趣味関係のグループで、参加頻度が高く、週1回以上の参加が1割以上となっている。

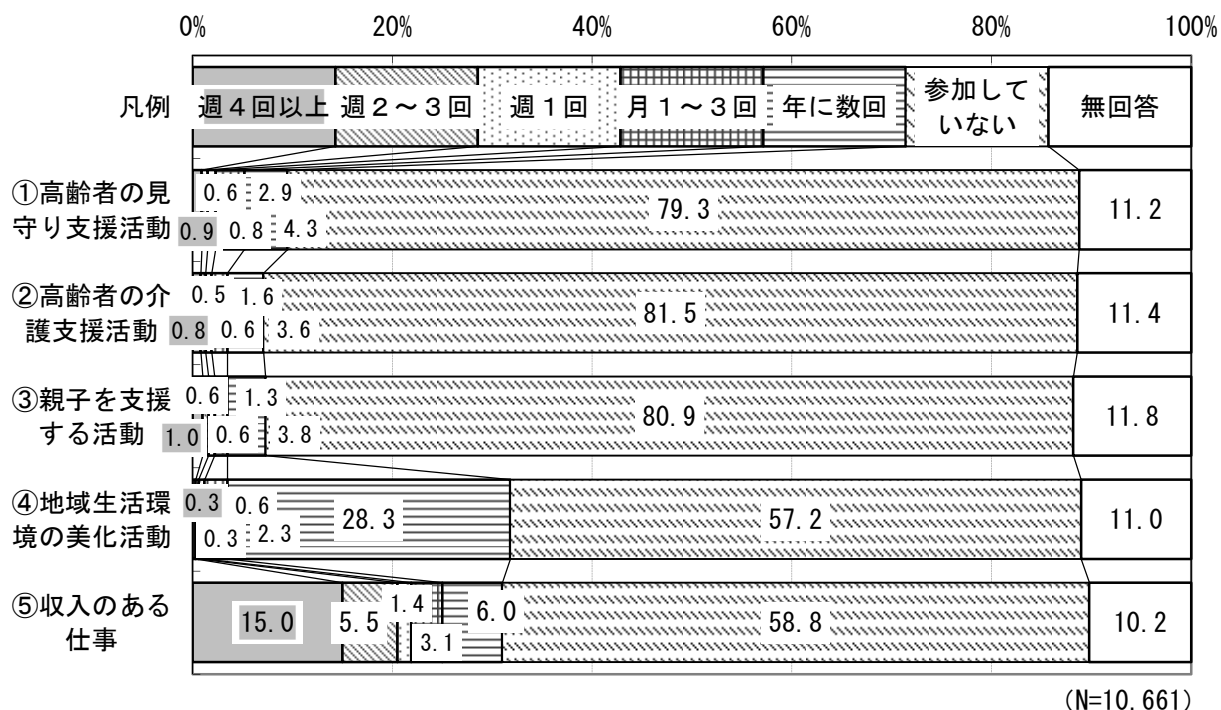


(N=10,661)

	全体	週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に 数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ								
回答数(人)	10,661	66	143	212	805	1,489	6,858	1,088
構成比(%)	100.0	0.6	1.3	2.0	7.6	14.0	64.3	10.2
②運動やスポーツ関係のグループやクラブ								
回答数(人)	10,661	247	612	607	899	874	6,472	950
構成比(%)	100.0	2.3	5.7	5.7	8.4	8.2	60.7	8.9
③趣味関係のグループ								
回答数(人)	10,661	156	423	532	1,837	1,117	5,680	916
構成比(%)	100.0	1.5	4.0	5.0	17.2	10.5	53.3	8.6
④学習・教養サークル								
回答数(人)	10,661	30	84	158	752	913	7,614	1,110
構成比(%)	100.0	0.3	0.8	1.5	7.1	8.6	71.4	10.4
⑤老人クラブ								
回答数(人)	10,661	14	36	70	528	1,508	7,593	912
構成比(%)	100.0	0.1	0.3	0.7	5.0	14.1	71.2	8.6
⑥町内会・自治会								
回答数(人)	10,661	30	54	92	875	3,651	4,934	1,025
構成比(%)	100.0	0.3	0.5	0.9	8.2	34.2	46.3	9.6
⑦その他の団体や会								
回答数(人)	10,661	65	100	130	801	1,387	5,797	2,381
構成比(%)	100.0	0.6	0.9	1.2	7.5	13.0	54.4	22.3

問 14 社会参加活動や仕事への参加頻度

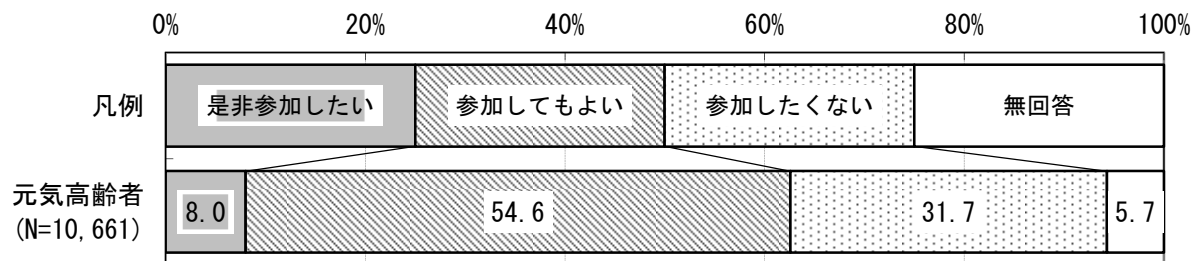
- ・社会参加活動や仕事への参加頻度をみると、すべての活動で「参加していない」が最も高く、特に①見守りが必要な高齢者を支援する活動、②介護が必要な高齢者を支援する活動、③子どもを育てている親を支援する活動で8割前後となっている。
- ・『参加している』活動の中では、④地域の生活環境の改善（美化）活動、⑤収入のある仕事で高く、3割以上となっている。
- ・⑤収入のある仕事は参加頻度が高く、週1回以上の参加が2割以上（21.9%）となっている。



	全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
①見守りが必要な高齢者を支援する活動								
回答数(人)	10,661	93	67	82	311	454	8,456	1,198
構成比(%)	100.0	0.9	0.6	0.8	2.9	4.3	79.3	11.2
②介護が必要な高齢者を支援する活動								
回答数(人)	10,661	86	57	61	175	380	8,688	1,214
構成比(%)	100.0	0.8	0.5	0.6	1.6	3.6	81.5	11.4
③子どもを育てている親を支援する活動								
回答数(人)	10,661	106	63	65	136	410	8,621	1,260
構成比(%)	100.0	1.0	0.6	0.6	1.3	3.8	80.9	11.8
④地域の生活環境の改善（美化）活動								
回答数(人)	10,661	30	35	66	246	3,017	6,093	1,174
構成比(%)	100.0	0.3	0.3	0.6	2.3	28.3	57.2	11.0
⑤収入のある仕事								
回答数(人)	10,661	1,603	585	146	328	639	6,268	1,092
構成比(%)	100.0	15.0	5.5	1.4	3.1	6.0	58.8	10.2

問 15 いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向

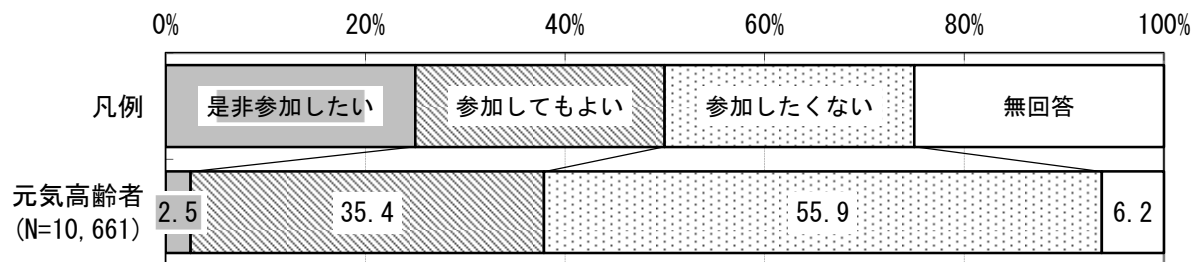
- ・いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向をみると、「参加してもよい」が半数以上（54.6%）となっており、「是非参加したい」（8.0%）と合わせると、参加意向のある人が6割以上（62.6%）となっている。



	全体	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
回答数(人)	10,661	857	5,820	3,380	604
構成比 (%)	100.0	8.0	54.6	31.7	5.7

問 16 いきいきした地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向

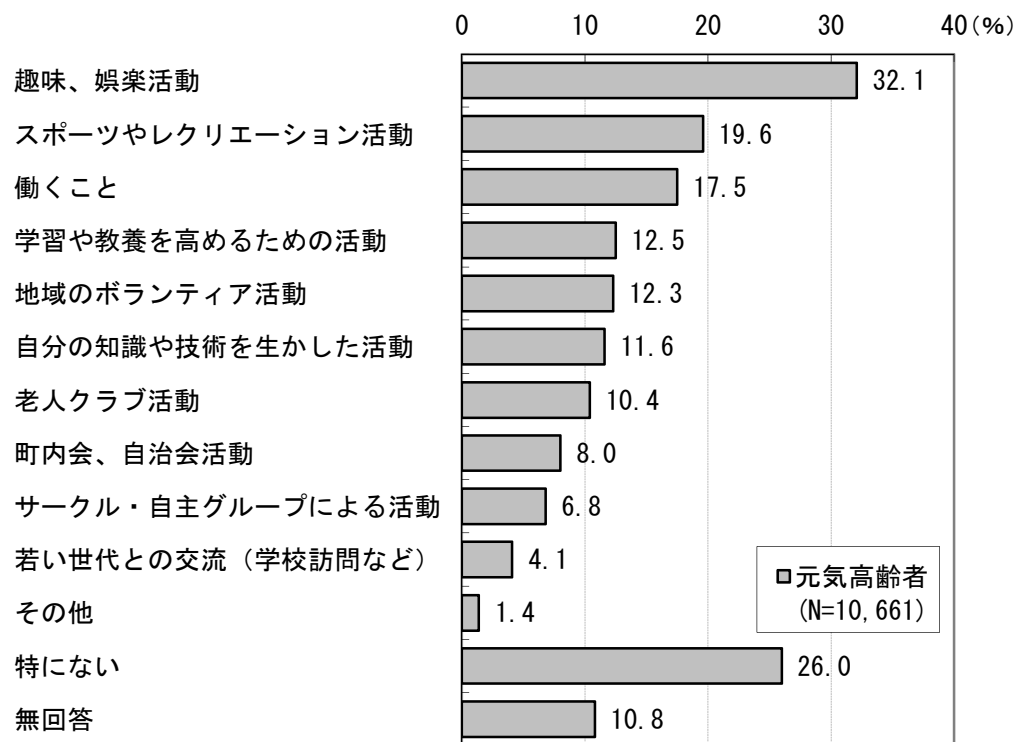
- ・いきいきした地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向をみると、「参加したくない」が半数以上（55.9%）となっており、「是非参加したい」（2.5%）と「参加してもよい」（35.4%）を合わせた参加意向のある人（37.9%）を上回っている。



	全体	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
回答数(人)	10,661	270	3,771	5,956	664
構成比 (%)	100.0	2.5	35.4	55.9	6.2

問 17 参加したい・参加できると思う活動（複数回答）

- ・参加したい・参加できると思う活動をみると、「趣味、娯楽活動」が3割以上（32.1％）を占め最も多く、次いで「スポーツやレクリエーション活動」（19.6％）、「働くこと」（17.5％）の順となっている。
- ・「特にない」が2割以上（26.0％）となっている。

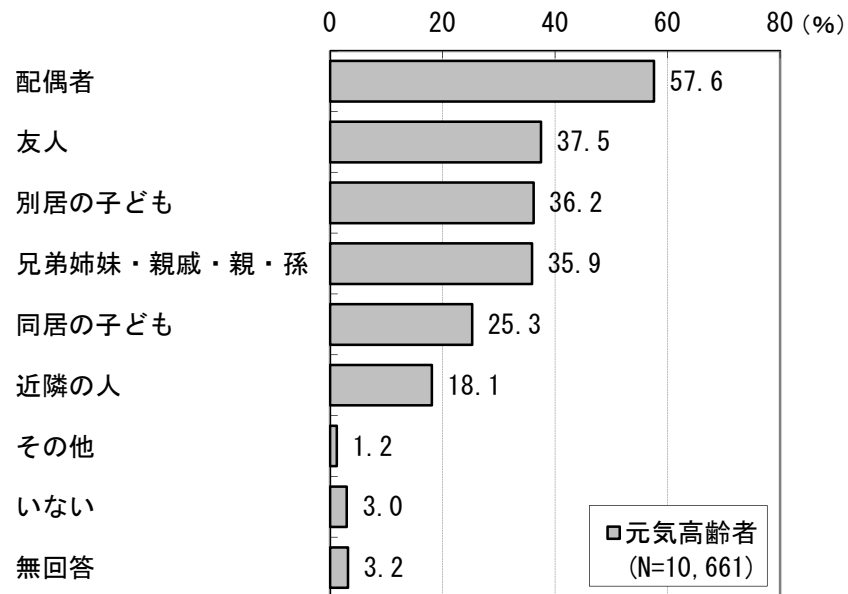


	全体	趣味、娯楽活動	スポーツやレクリエーション活動	働くこと	学習や教養を高めるための活動	地域のボランティア活動	自分の知識や技術を生かした活動
回答数(人)	10,661	3,423	2,093	1,869	1,336	1,312	1,236
構成比 (%)	100.0	32.1	19.6	17.5	12.5	12.3	11.6

	老人クラブ活動	町内会、自治会活動	サークル・自主グループによる活動	若い世代との交流（学校訪問など）	その他	特にない	無回答
回答数(人)	1,111	854	728	433	151	2,771	1,148
構成比 (%)	10.4	8.0	6.8	4.1	1.4	26.0	10.8

問 18① 自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人の有無（複数回答）

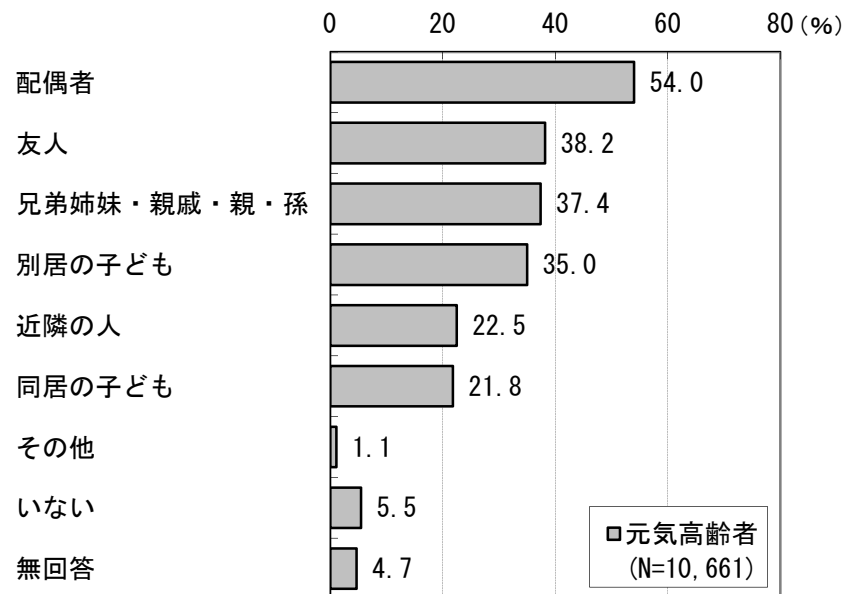
- ・自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人の状況をみると、「配偶者」が6割近く（57.6%）を占め最も多く、次いで「友人」（37.5%）、「別居の子ども」（36.2%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（35.9%）の順となっている。



	全体	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数(人)	10,661	6,139	4,000	3,858	3,832	2,693	1,934	133	318	339
構成比(%)	100.0	57.6	37.5	36.2	35.9	25.3	18.1	1.2	3.0	3.2

問 18② 自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人の有無（複数回答）

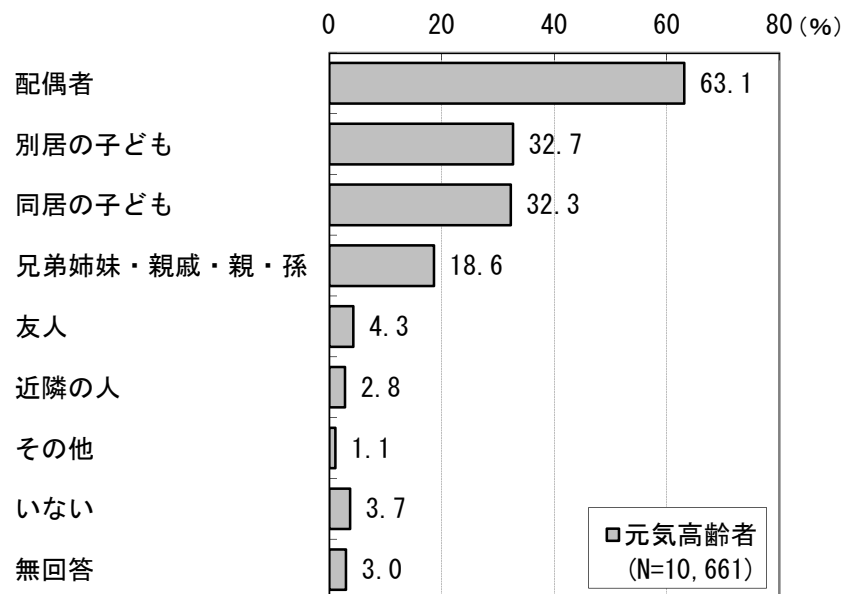
- ・自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人の状況をみると、「配偶者」が半数以上（54.0％）を占め最も多く、次いで「友人」（38.2％）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（37.4％）、「別居の子ども」（35.0％）の順となっている。
- ・問 18①と比べると、回答割合の高い項目は概ね同様の傾向を示している。



	全体	配偶者	友人	兄弟姉妹・親戚・親・孫	別居の子ども	近隣の人	同居の子ども	その他	いない	無回答
回答数(人)	10,661	5,762	4,073	3,992	3,731	2,400	2,319	112	582	496
構成比(%)	100.0	54.0	38.2	37.4	35.0	22.5	21.8	1.1	5.5	4.7

問 18③ 病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人の有無
(複数回答)

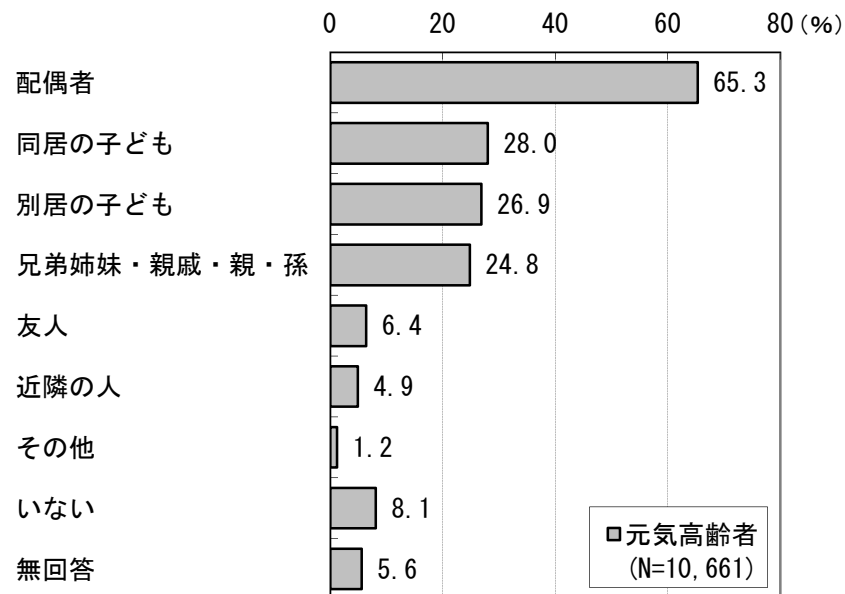
- ・病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人の状況をみると、「配偶者」が6割以上(63.1%)を占め最も多く、次いで「別居の子ども」(32.7%)、「同居の子ども」(32.3%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(18.6%)の順となっている。
- ・その他の項目の割合は低く、看病や世話をしてくれる人は家族親類が多いことが分かる。



	全体	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数(人)	10,661	6,732	3,485	3,448	1,988	460	299	114	393	322
構成比(%)	100.0	63.1	32.7	32.3	18.6	4.3	2.8	1.1	3.7	3.0

問 18④ 病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしてくれる人の有無
(複数回答)

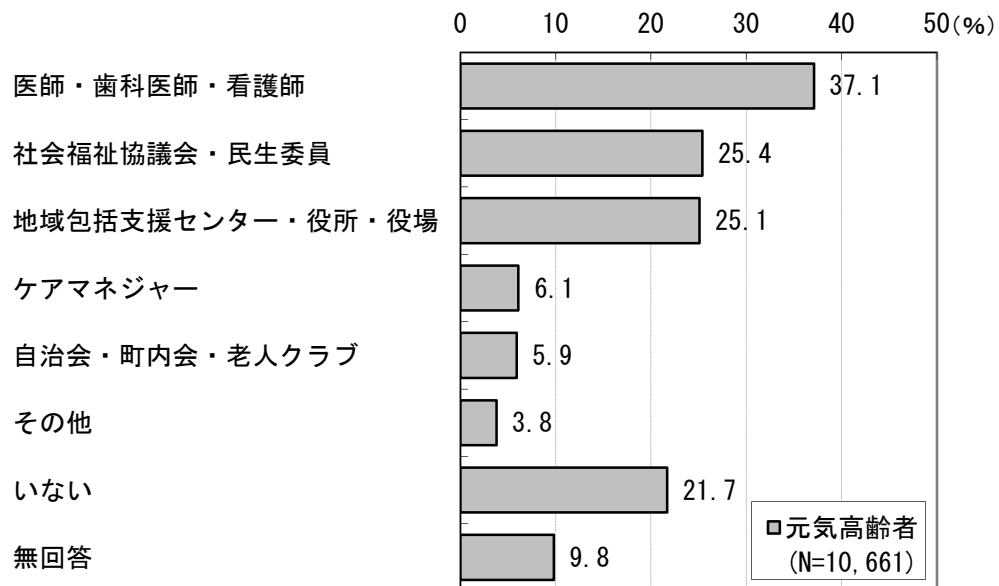
- ・病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしてくれる人の状況をみると、「配偶者」が6割以上(65.3%)を占め最も多く、次いで「同居の子ども」(28.0%)、「別居の子ども」(26.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(24.8%)の順となっている。
- ・その他の項目の割合は低く、看病や世話をしてくれる人は家族親類が多いことが分かる。
- ・問 18③と比べると、回答割合の高い項目は同様の傾向を示している。



	全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数(人)	10,661	6,965	2,986	2,866	2,641	682	518	124	860	597
構成比 (%)	100.0	65.3	28.0	26.9	24.8	6.4	4.9	1.2	8.1	5.6

問 19 何かあったときの、家族や友人以外の相談相手（複数回答）

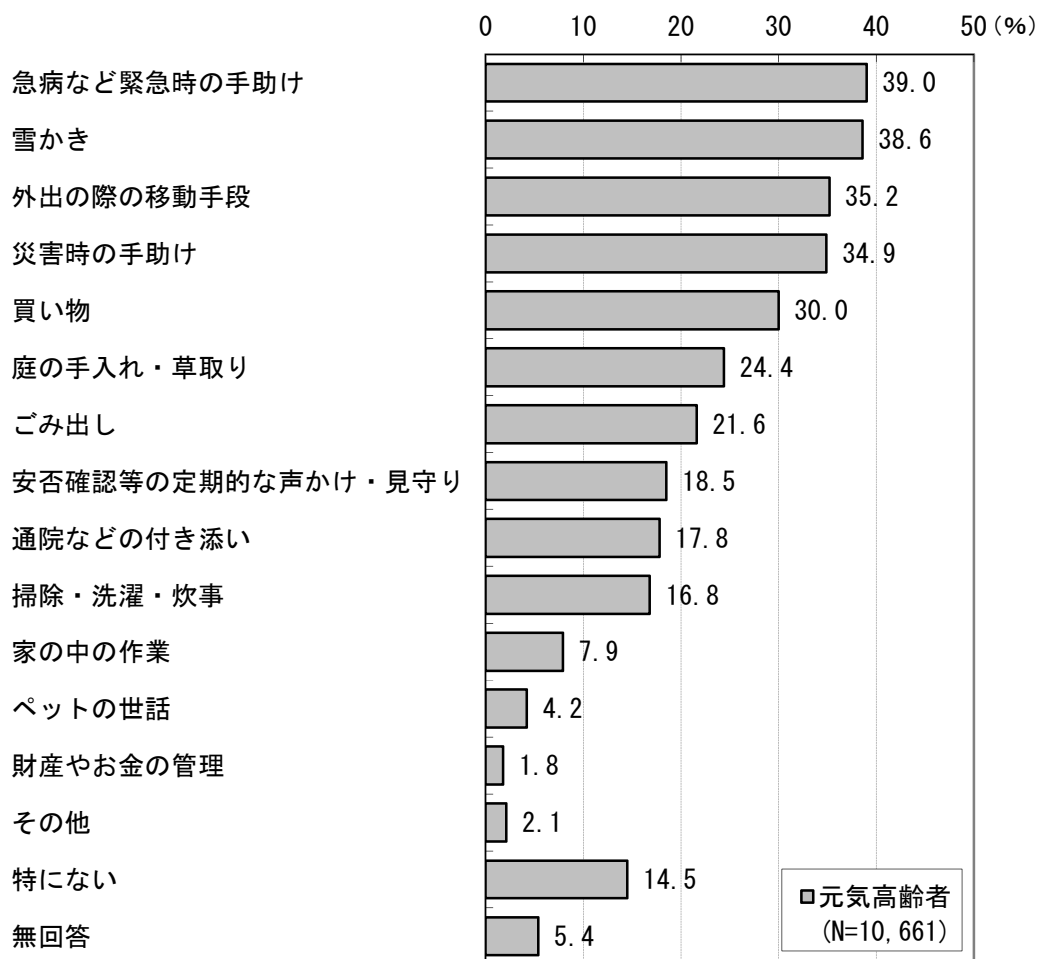
- ・何かあったときの家族や友人以外の相談相手をみると、「医師・歯科医師・看護師」が4割近く（37.1%）を占め最も多く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」（25.4%）、「地域包括支援センター・役所・役場」（25.1%）の順となっている。
- ・「いない」が2割以上（21.7%）となっている。



	全体	医師・ 歯科医 師・看護 師	社会福 祉協議 会・民生 委員	地域包 括支援 センタ ー・役 所・役場	ケア マネジ ャー	自治会 ・町内会 ・老人ク ラブ	その他	いない	無回答
回答数(人)	10,661	3,953	2,710	2,678	651	625	410	2,311	1,050
構成比(%)	100.0	37.1	25.4	25.1	6.1	5.9	3.8	21.7	9.8

問 23 日常生活上の支援が必要になったとき、地域の人にしてほしい支援
(複数回答)

- ・日常生活上の支援が必要になったとき、地域の人にしてほしい支援をみると、「急病など緊急時の手助け」(39.0%) 及び「雪かき」(38.6%) がともに4割近くと高く、次いで「外出の際の移動手段」(35.2%)、「災害時の手助け」(34.9%)、「買い物」(30.0%) の順となっている。

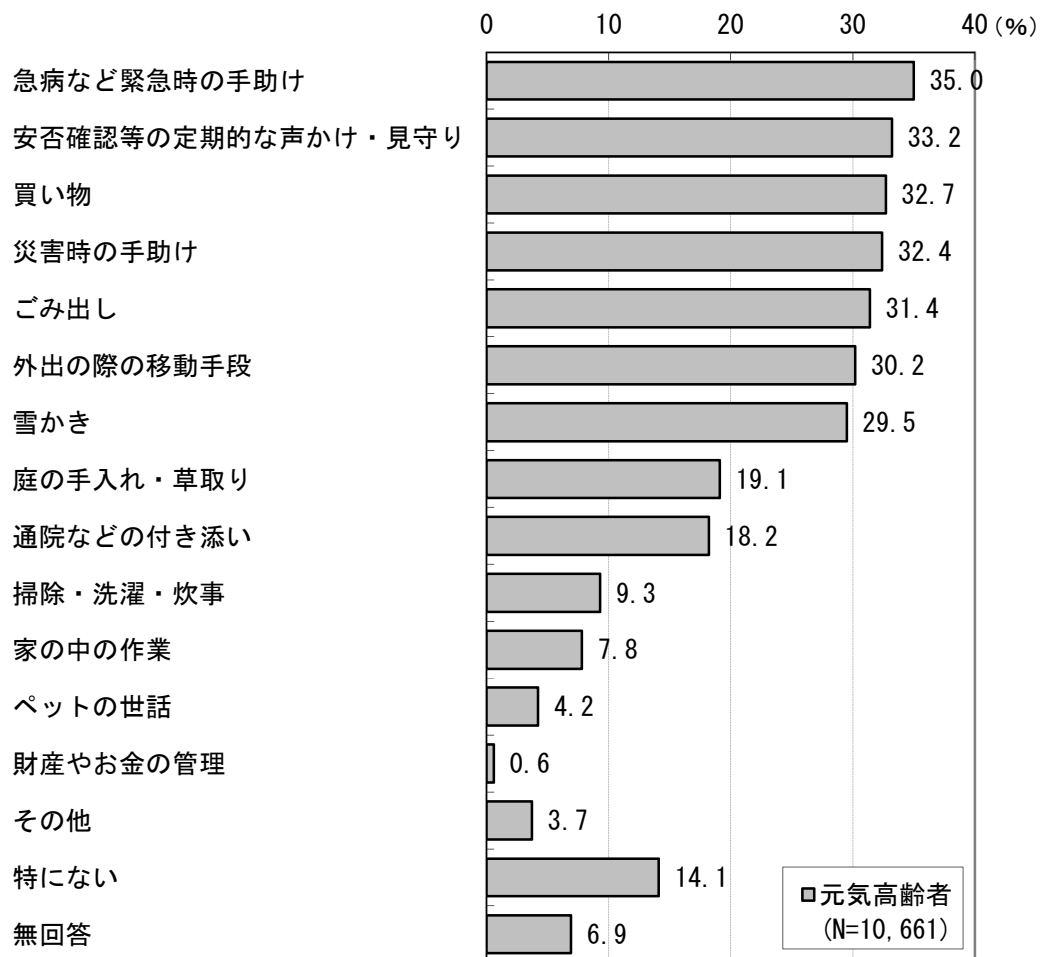


	全体	急病など緊急時の手助け	雪かき	外出の際の移動手段	災害時の手助け	買い物	庭の手入れ・草取り	ごみ出し	安否確認等の定期的な声かけ・見守り
回答数(人)	10,661	4,153	4,118	3,758	3,724	3,199	2,602	2,307	1,974
構成比 (%)	100.0	39.0	38.6	35.2	34.9	30.0	24.4	21.6	18.5

	通院などの付き添い	掃除・洗濯・炊事	家の中の作業 (家具の移動、電球の取替等)	ペットの世話	財産やお金の管理	その他	特にない	無回答
回答数(人)	1,898	1,794	842	443	188	223	1,550	576
構成比 (%)	17.8	16.8	7.9	4.2	1.8	2.1	14.5	5.4

問 24 となり近所や地域の人にできる支援（複数回答）

- ・となり近所や地域の人にできる支援をみると、「急病など緊急時の手助け」が3割以上（35.0%）を占め最も高く、次いで「安否確認等の定期的な声かけ・見守り」（33.2%）、「買い物」（32.7%）、「災害時の手助け」（32.4%）、「ごみ出し」（31.4%）、「外出の際の移動手段」（30.2%）、「雪かき」（29.5%）の順となっている。

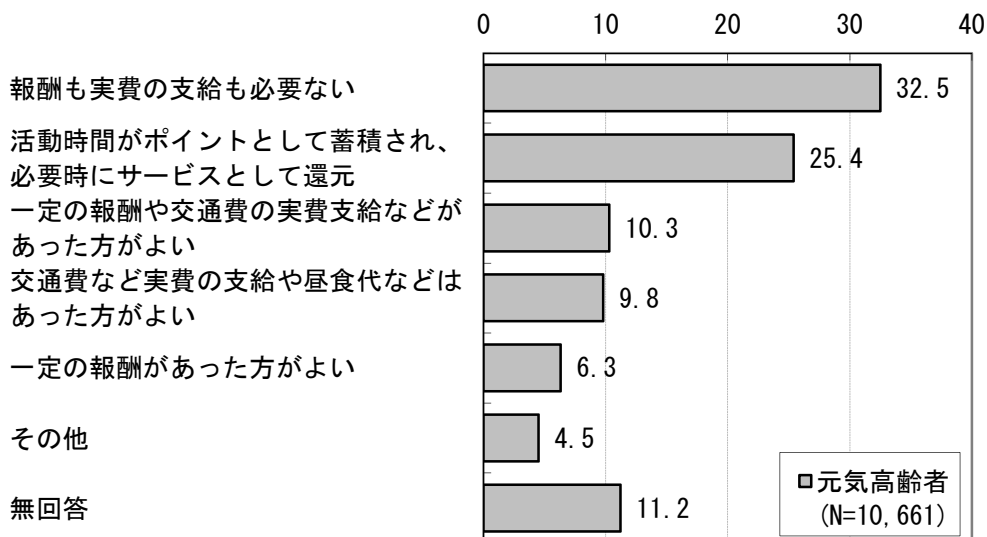


	全体	急病など緊急時の手助け	安否確認等の定期的な声かけ・見守り	買い物	災害時の手助け	ごみ出し	外出の際の移動手段	雪かき	庭の手入れ・草取り
回答数(人)	10,661	3,731	3,538	3,483	3,451	3,349	3,223	3,141	2,039
構成比 (%)	100.0	35.0	33.2	32.7	32.4	31.4	30.2	29.5	19.1

	通院などの付き添い	掃除・洗濯・炊事	家の中の作業 (家具の移動、電球の取替等)	ペットの世話	財産やお金の管理	その他	特にない	無回答
回答数(人)	1,937	988	833	444	66	394	1,502	736
構成比 (%)	18.2	9.3	7.8	4.2	0.6	3.7	14.1	6.9

問 25 支援を行う場合の報酬や費用（実費）に対する考え方

- ・支援を行う場合の報酬や費用（実費）に対する考え方をみると、「報酬も実費の支給も必要ない」が3割以上（32.5％）を占め最も多く、次いで「金銭的な報酬や実費の支給でなく、活動した時間がポイント等として蓄積され、自分が必要となったときにサービスとして還元されるのがよい」（25.4％）、「一定の報酬や交通費の実費支給などがあった方がよい」（10.3％）、「交通費など実費の支給や昼食代などはあった方がよい」（9.8％）の順となっている。

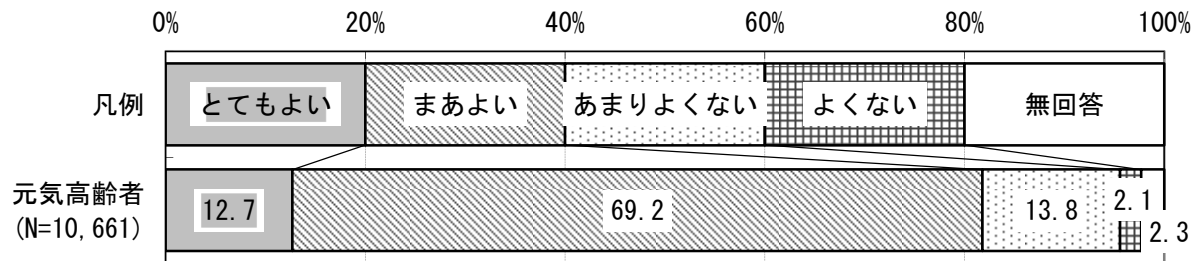


	全体	報酬も実費の支給も必要ない	金銭的な報酬や実費の支給でなく、活動した時間がポイント等として蓄積され、自分が必要となったときにサービスとして還元されるのがよい	一定の報酬や交通費の実費支給などがあった方がよい
回答数(人)	10,661	3,466	2,704	1,096
構成比(%)	100.0	32.5	25.4	10.3

	交通費など実費の支給や昼食代などはあった方がよい	一定の報酬があった方がよい	その他	無回答
回答数(人)	1,050	668	484	1,193
構成比(%)	9.8	6.3	4.5	11.2

問 26 健康状況

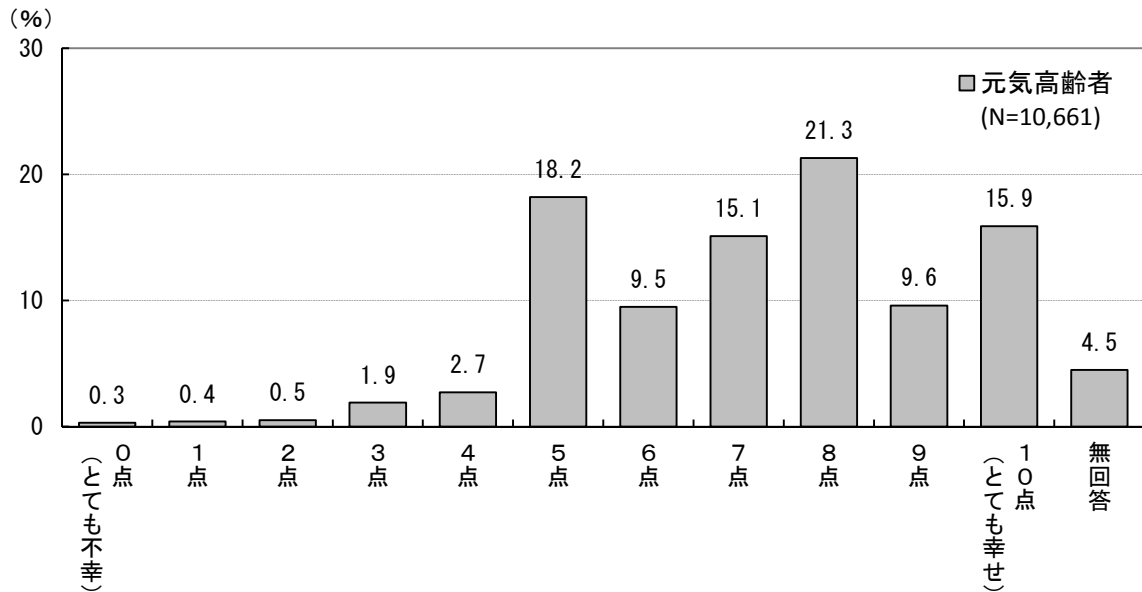
- 健康状況をみると、「まあよい」が約7割（69.2％）で最も多く、「とてもよい」（12.7％）と合わせると、『よい（健康）』が8割以上（81.9％）となっている。「あまりよくない」（13.8％）と「よくない」（2.1％）を合わせると、『よくない（健康ではない）』が1割以上（15.9％）となっている。



	全体	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
回答数(人)	10,661	1,353	7,376	1,470	222	240
構成比(%)	100.0	12.7	69.2	13.8	2.1	2.3

問 27 幸福度

- ・現在の幸福度をみると、「8点」が2割以上（21.3%）と最も高く、次いで「5点」（18.2%）、「10点（とても幸せ）」（15.9%）の順となっており、平均では7.21点となっている。

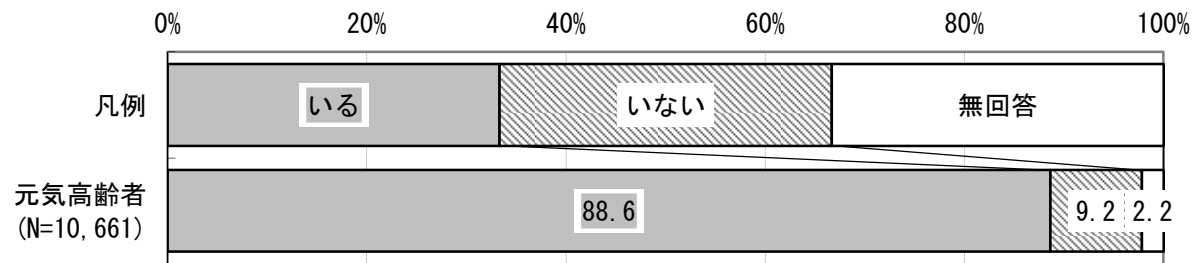


	全体	0点 (とても不幸)	1点	2点	3点	4点	5点
回答数(人)	10,661	31	39	58	206	283	1,940
構成比(%)	100.0	0.3	0.4	0.5	1.9	2.7	18.2

	6点	7点	8点	9点	10点 (とても幸せ)	無回答	平均
回答数(人)	1,011	1,611	2,275	1,025	1,699	483	7.21
構成比(%)	9.5	15.1	21.3	9.6	15.9	4.5	

問 32 かかりつけ医の有無

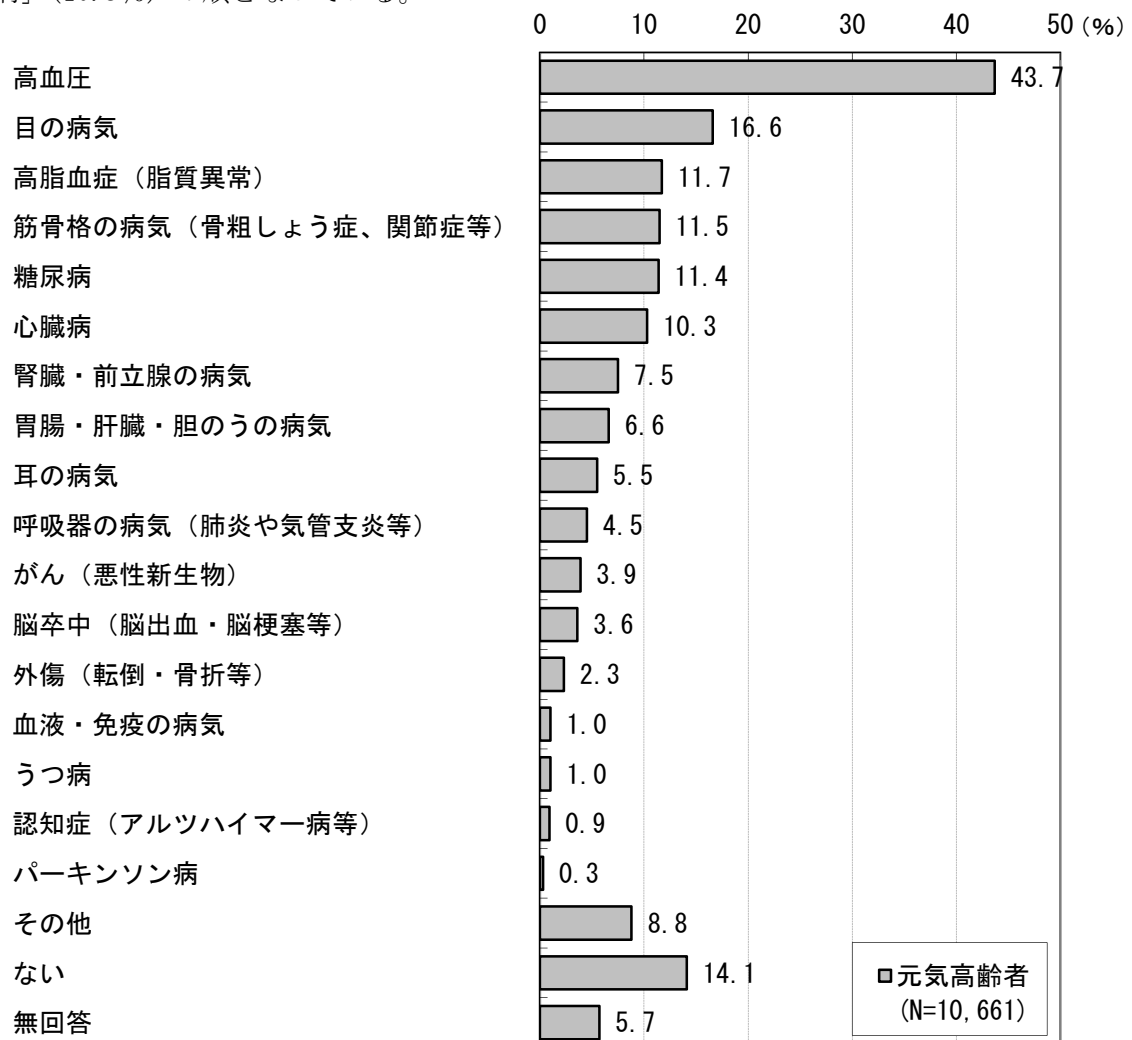
- ・かかりつけ医の状況をみると、「いる」が9割近く（88.6%）となっており、「いない」（9.2%）を大幅に上回っている。



	全体	いる	いない	無回答
回答数(人)	10,661	9,443	985	233
構成比(%)	100.0	88.6	9.2	2.2

問 33 治療中や後遺症のある病気やけが（複数回答）

- ・治療中や後遺症のある病気やけがをみると、「高血圧」が4割以上（43.7％）を占め最も多く、その他の項目と比べても突出して高くなっている。次いで、「目の病気」（16.6％）、「高脂血症（脂質異常）」（11.7％）、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」（11.5％）、「糖尿病」（11.4％）、「心臓病」（10.3％）の順となっている。

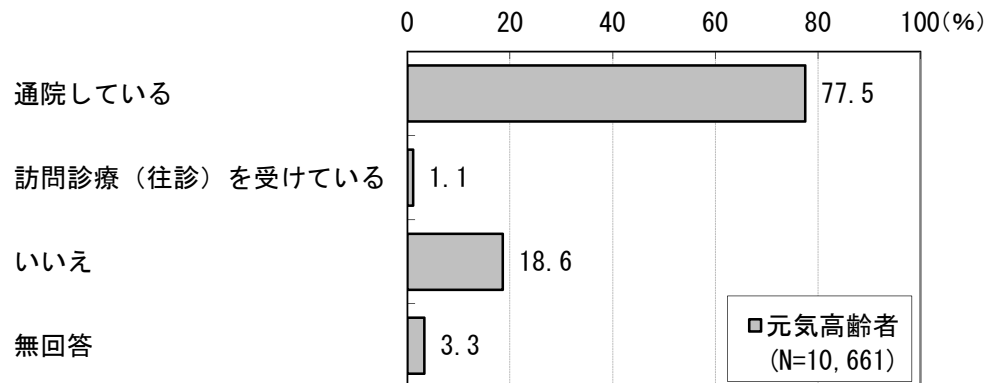


	全体	高血圧	目の病気	高脂血症（脂質異常）	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	糖尿病	心臓病	腎臓・前立腺の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	耳の病気	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）
回答数(人)	10,661	4,659	1,772	1,244	1,223	1,212	1,103	796	701	587	477
構成比(%)	100.0	43.7	16.6	11.7	11.5	11.4	10.3	7.5	6.6	5.5	4.5

	がん（悪性新生物）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	外傷（転倒・骨折等）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	その他	ない	無回答
回答数(人)	415	385	247	106	102	99	32	933	1,506	607
構成比(%)	3.9	3.6	2.3	1.0	1.0	0.9	0.3	8.8	14.1	5.7

問 34 通院又は訪問診療（往診）の有無（複数回答）

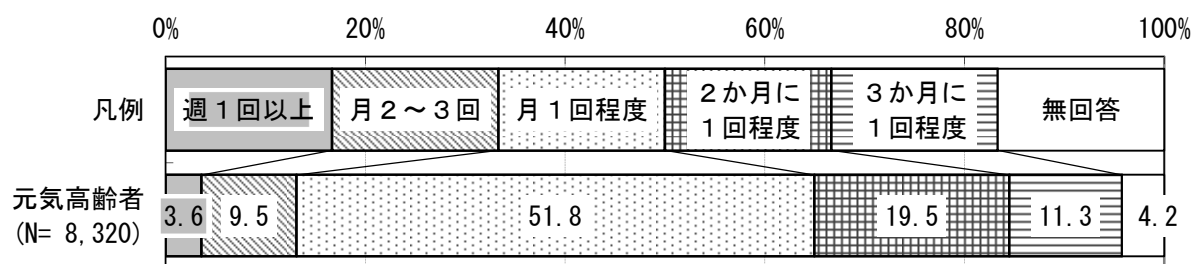
- ・通院又は訪問診療（往診）の状況をみると、「通院している」が8割近く（77.5%）と最も多くなっており、「いいえ（通院していないし、訪問診療（往診）も受けていない）」（18.6%）を大幅に上回っている。



	全体	通院している	訪問診療（往診）を受けている	いいえ	無回答
回答数(人)	10,661	8,266	118	1,985	356
構成比 (%)	100.0	77.5	1.1	18.6	3.3

問 34-1 （通院又は訪問診療（往診）している方のみ）医療機関への通院頻度

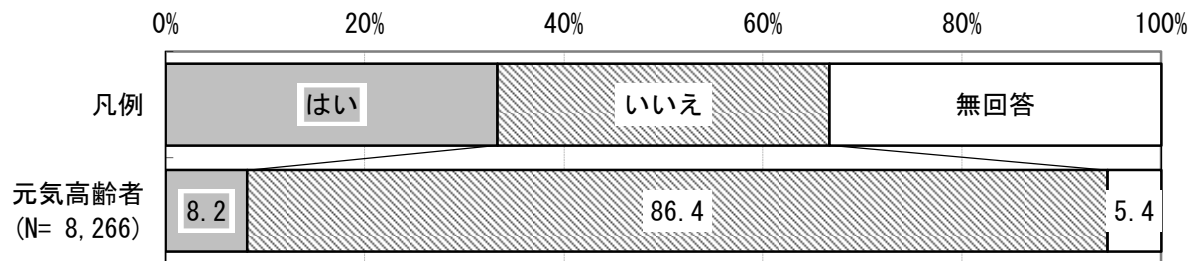
- ・通院している方の医療機関への通院頻度をみると、「月1回程度」が半数以上（51.8%）で最も多く、次いで「2か月に1回程度」（19.5%）、「3か月に1回程度」（11.3%）の順となっている。
- ・月1回以上通院している人が6割以上（64.9%）となっている。



	全体	週1回以上	月2～3回	月1回程度	2か月に1回程度	3か月に1回程度	無回答
回答数(人)	8,320	303	794	4,309	1,624	944	346
構成比 (%)	100.0	3.6	9.5	51.8	19.5	11.3	4.2

問 34-2 （通院している方のみ）通院時の介助の必要性

- ・通院している方の通院時の介助の必要性をみると、「いいえ（介助は必要ない）」が8割以上（86.4%）となっており、「はい（介助が必要である）」（8.2%）を大幅に上回っている。

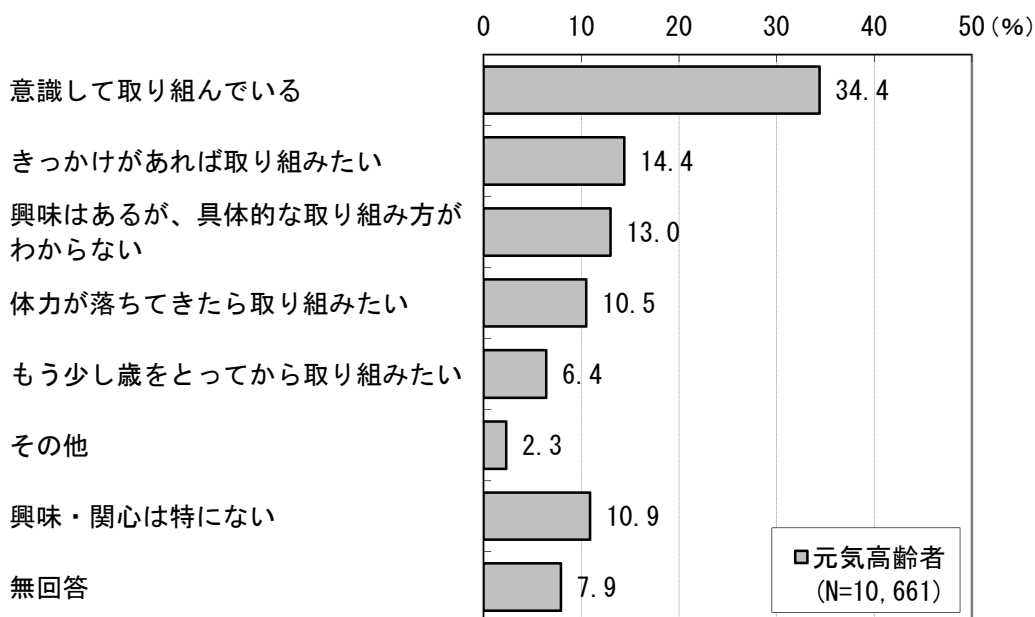


	全体	はい	いいえ	無回答
回答数(人)	8,266	677	7,145	444
構成比(%)	100.0	8.2	86.4	5.4

介護予防について

問 35 現在の介護予防への取り組み状況

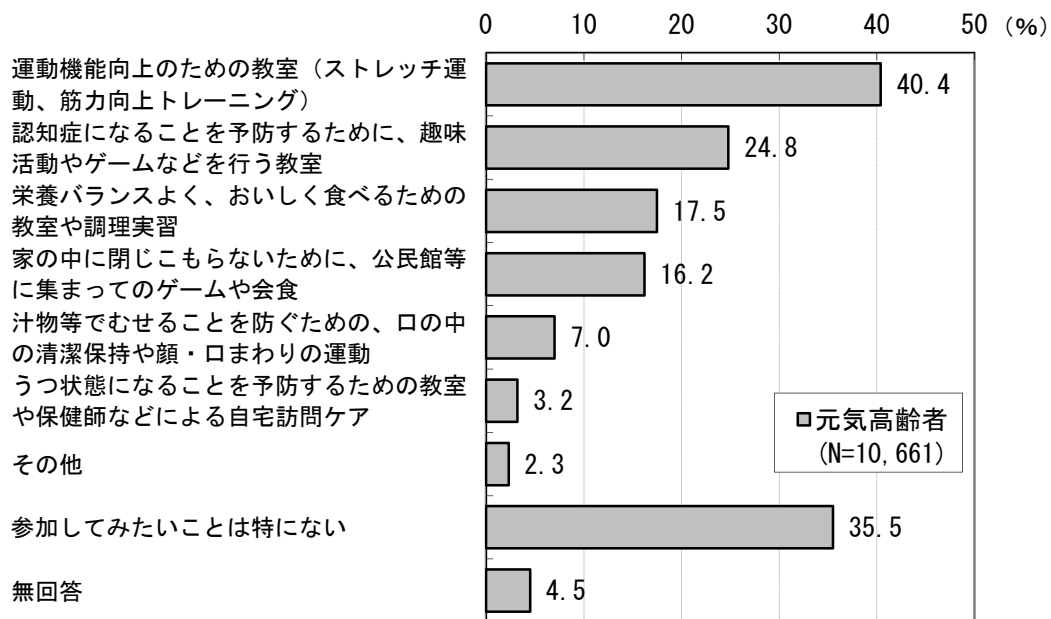
- ・現在の介護予防への取り組み状況をみると、「意識して取り組んでいる」が3割以上（34.4％）を占めているものの、次いで「きっかけがあれば取り組みたい」（14.4％）、「興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない」（13.0％）となっており、現在取り組んでいない人が半数以上（55.2％）となっている。
- ・「興味・関心は特にない」が約1割（10.9％）となっている。



	全体	意識して取り組んでいる	きっかけがあれば取り組みたい	興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない	体力が落ちてきたら取り組みたい	もう少し歳をとってから取り組みたい	その他	興味・関心は特にない	無回答
回答数(人)	10,661	3,671	1,539	1,391	1,121	687	242	1,164	846
構成比(%)	100.0	34.4	14.4	13.0	10.5	6.4	2.3	10.9	7.9

問 36 今後参加してみたい介護予防事業（複数回答）

- ・今後参加してみたい介護予防事業をみると、「運動機能向上のための教室」が約4割（40.4％）を占め最も多く、次いで「認知症になることを予防するために、趣味活動やゲームなどを行う教室」（24.8％）、「栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習」（17.5％）の順となっている。
- ・「参加してみたいことは特にない」が3割以上（35.5％）となっている。



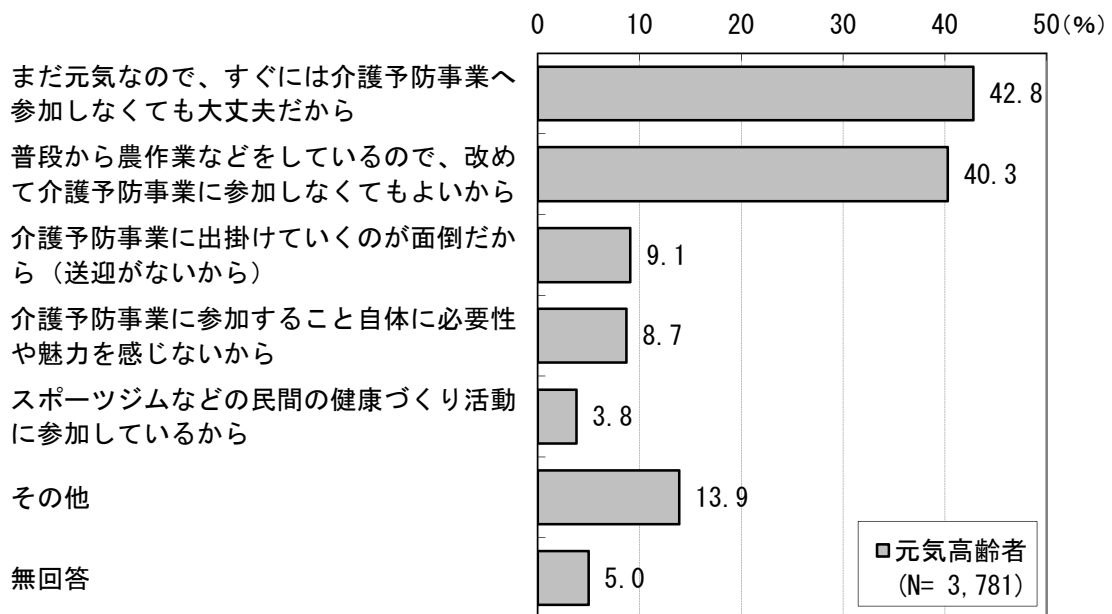
	全体	運動機能向上のための教室（ストレッチ運動、筋力向上トレーニング）	認知症になることを予防するために、趣味活動やゲームなどを行う教室	栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習	家の中に閉じこもらないために、公民館等に集まってのゲームや会食
回答数(人)	10,661	4,307	2,646	1,870	1,724
構成比(%)	100.0	40.4	24.8	17.5	16.2

	汁物等でむせることを防ぐための、口の中の清潔保持や顔・口まわりの運動	うつ状態になることを予防するための教室や保健師などによる自宅訪問ケア	その他	参加してみたいことは特にない	無回答
回答数(人)	747	341	250	3,781	479
構成比(%)	7.0	3.2	2.3	35.5	4.5

問 36-1 （介護予防事業に参加してみたいことがない方のみ）

参加してみたいことが特にない理由（複数回答）

- ・介護予防事業に参加してみたいことがない方の参加してみたいことが特にない理由をみると、「まだ元気なので、すぐには介護予防事業へ参加しなくても大丈夫だから」（42.8%）及び「普段から農作業などをしているので、改めて介護予防事業に参加しなくてもよいから」（40.3%）がともに4割以上を占め、多くなっている。

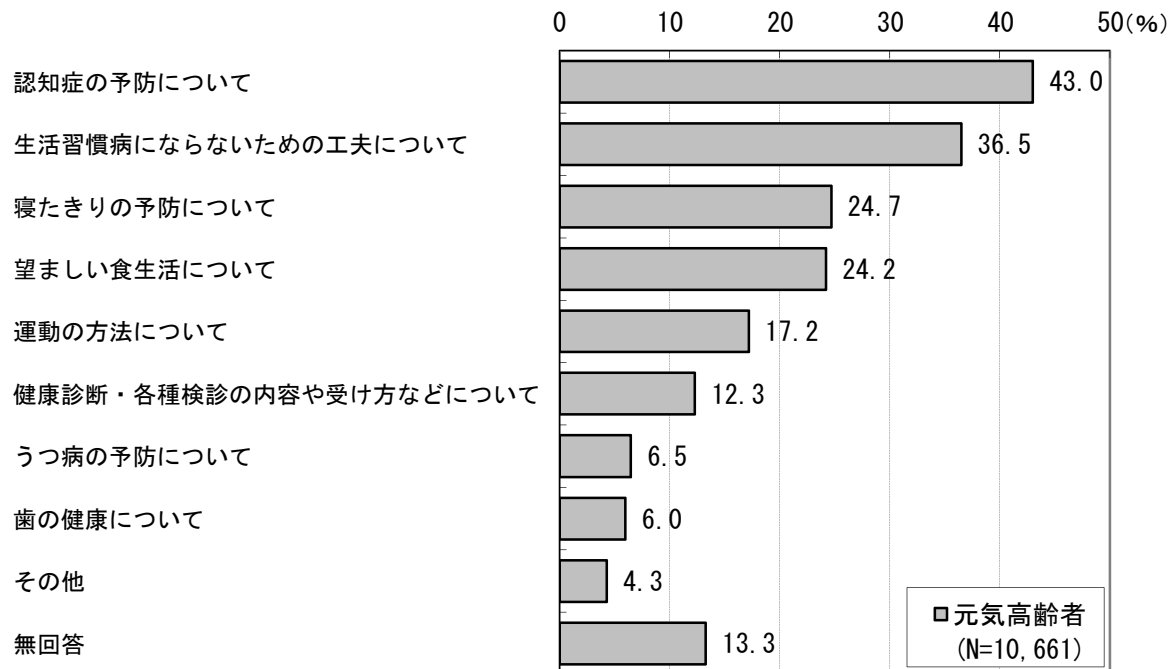


	全体	まだ元気なので、すぐには介護予防事業へ参加しなくても大丈夫だから	普段から田畑等に出て農作業をしているので、改めて介護予防事業に参加しなくてもよいから	介護予防事業に出掛けていくのが面倒だから（送迎がないから）
回答数(人)	3,781	1,619	1,522	343
構成比 (%)	100.0	42.8	40.3	9.1

	介護予防事業に参加すること自体に必要性や魅力を感じないから	スポーツジムなどの民間の健康づくり活動に参加しているから	その他	無回答
回答数(人)	329	142	524	188
構成比 (%)	8.7	3.8	13.9	5.0

問 37 健康について知りたいこと（複数回答）

- ・健康について知りたいことをみると、「認知症の予防について」が4割以上（43.0％）を占め最も多く、次いで「生活習慣病にならないための工夫について」（36.5％）、「寝たきりの予防について」（24.7％）、「望ましい食生活について」（24.2％）の順となっている。

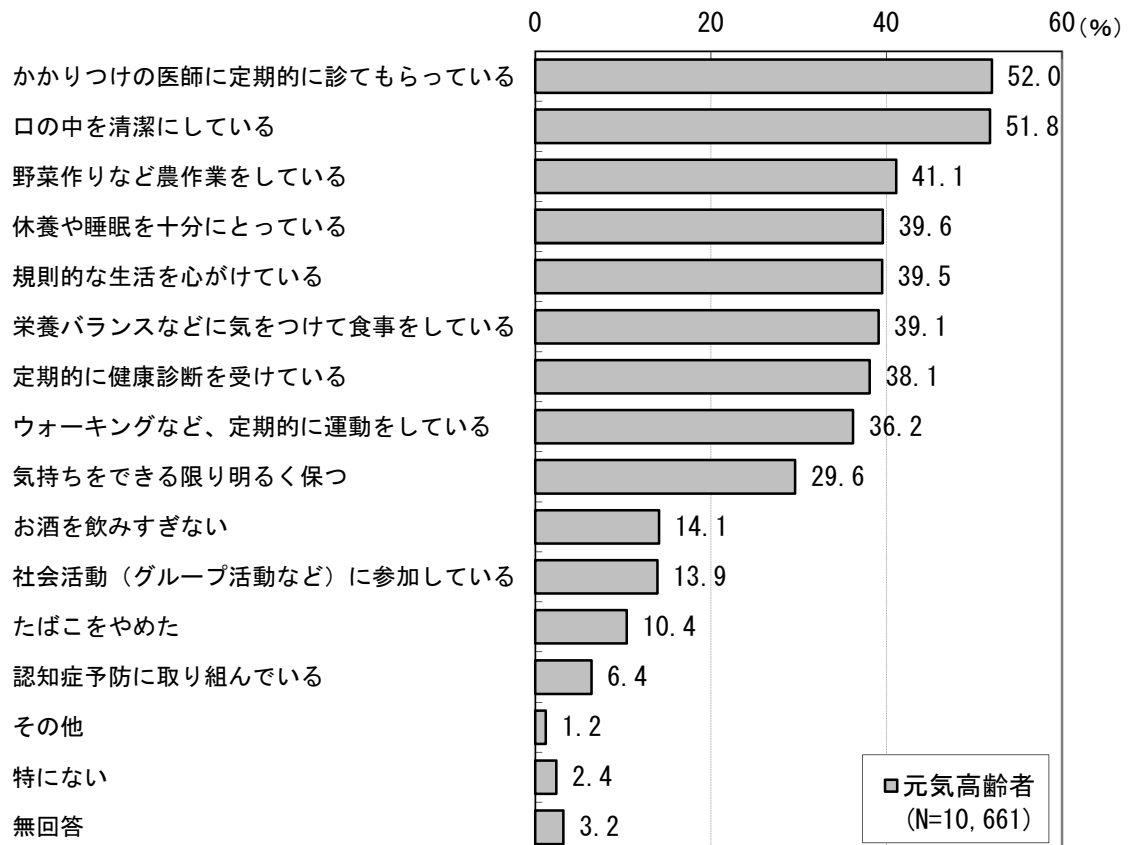


	全体	認知症の予防について	がんや高血圧などの生活習慣病にならないための工夫について	寝たきりの予防について	望ましい食生活について	運動の方法について
回答数(人)	10,661	4,588	3,894	2,635	2,579	1,835
構成比 (%)	100.0	43.0	36.5	24.7	24.2	17.2

	健康診断・各種検診の内容や受け方などについて	うつ病の予防について	歯の健康について	その他	無回答
回答数(人)	1,306	693	638	455	1,420
構成比 (%)	12.3	6.5	6.0	4.3	13.3

問 38 ふだんから健康や介護予防のために気をつけていること（複数回答）

- ・ふだんから健康や介護予防のために気をつけていることをみると、「かかりつけの医師に定期的に診てもらっている」（52.0%）及び「口の中を清潔にしている」（51.8%）がともに半数以上で多く、次いで、「野菜作りなど農作業をしている」（41.1%）、「休養や睡眠を十分にとっている」（39.6%）、「規則的な生活を心がけている」（39.5%）、「栄養バランスなどに気をつけて食事をしている」（39.1%）の順となっている。



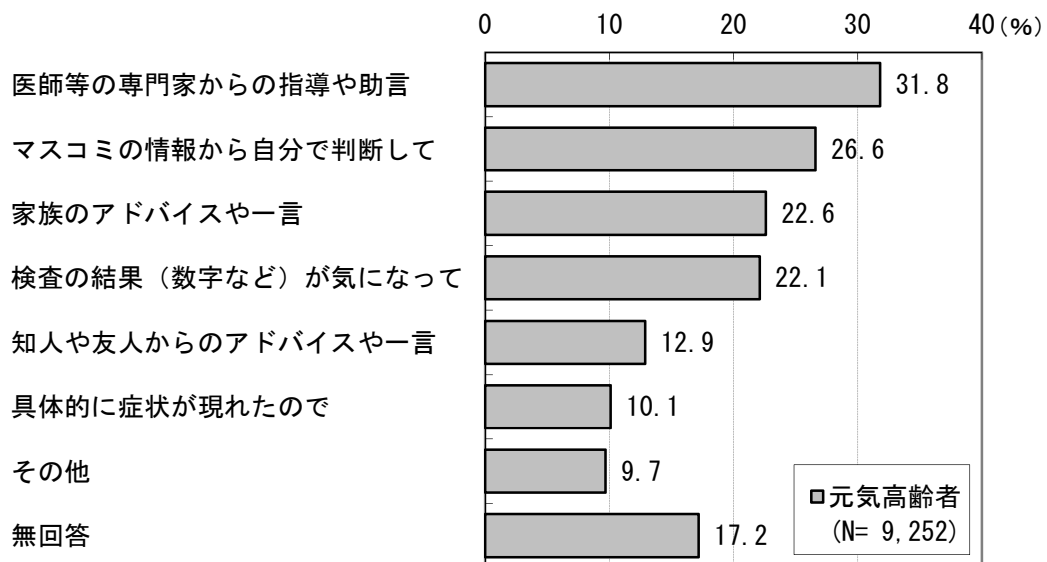
	全体	かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている	口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）	野菜作りなど農作業をしている	休養や睡眠を十分にとっている	規則的な生活を心がけている	栄養バランスなどに気をつけて食事をしている	定期的に健康診断を受けている	ウォーキングなど、定期的に運動をしている
回答数(人)	10,661	5,539	5,524	4,379	4,217	4,206	4,169	4,065	3,855
構成比 (%)	100.0	52.0	51.8	41.1	39.6	39.5	39.1	38.1	36.2

	気持ちをできる限り明るく保つ	お酒を飲みすぎない	社会活動（グループ活動など）に参加している	たばこをやめた	認知症予防に取り組んでいる	その他	特にない	無回答
回答数(人)	3,156	1,500	1,480	1,110	682	123	255	344
構成比 (%)	29.6	14.1	13.9	10.4	6.4	1.2	2.4	3.2

問 38-1 （ふだんから健康や介護予防のために気をつけている方のみ）

取り組むこととなった主なきっかけ（複数回答）

- ・ふだんから健康や介護予防のために気をつけている方の取り組むこととなった主なきっかけをみると、「医師等の専門家からの指導や助言」が3割以上（31.8%）を占め最も多く、次いで「マスコミの情報から自分で判断して」（26.6%）、「家族のアドバイスや一言」（22.6%）、「検査の結果（数字など）が気になって」（22.1%）の順となっている。

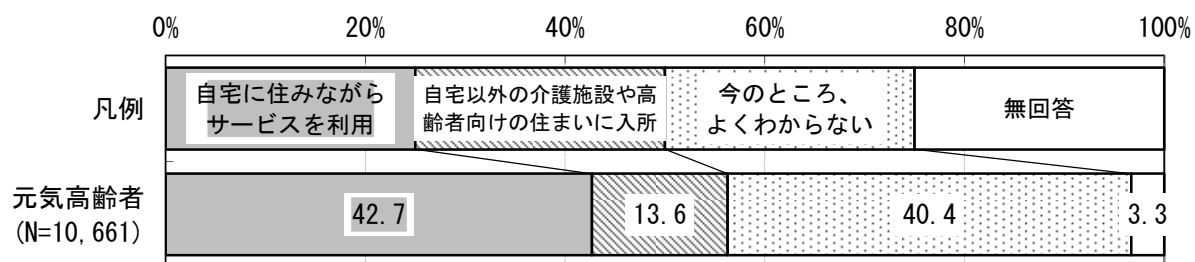


	全体	医師等の専門家からの指導や助言	マスコミの情報から自分で判断して	家族のアドバイスや一言	検査の結果（数字など）が気になって	知人や友人からのアドバイスや一言	具体的に症状が現れたので	その他	無回答
回答数(人)	9,252	2,941	2,461	2,095	2,049	1,195	930	896	1,595
構成比(%)	100.0	31.8	26.6	22.6	22.1	12.9	10.1	9.7	17.2

希望する介護サービスについて

問 39 介護が必要になった場合に介護を受けたい場所

- ・介護が必要になった場合に介護を受けたい場所をみると、「できるかぎり自宅に住みながら介護サービスを利用したい」が4割以上（42.7%）を占め最も多く、介護が必要になっても自宅での生活を望む人が多い。
- ・「今のところ、よくわからない」が約4割（40.4%）となっている。

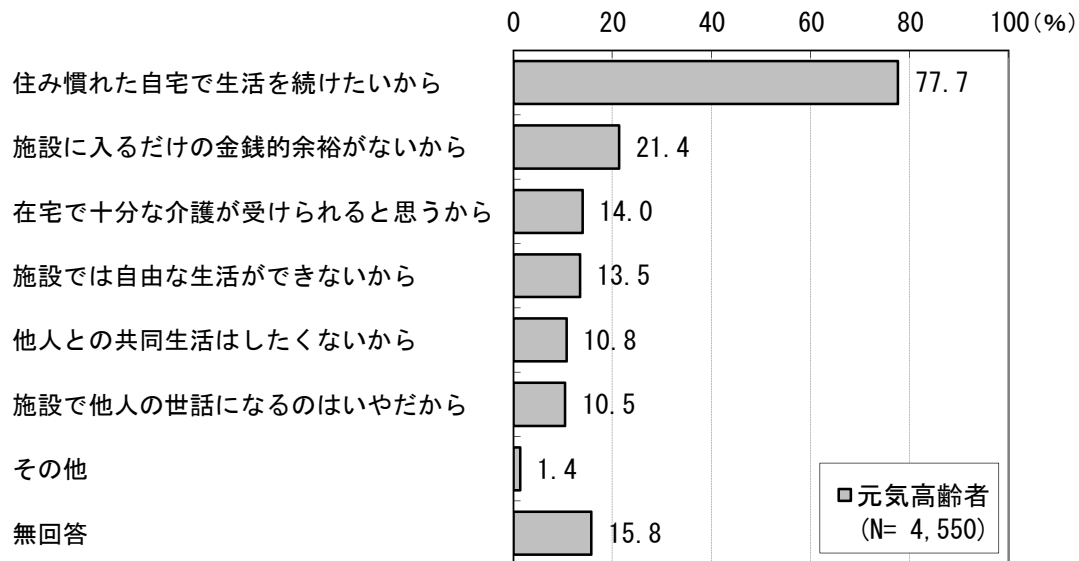


	全体	できるかぎり自宅に住みながら介護サービスを利用したい	自宅以外の「介護施設」や「高齢者向けの住まい」に入所（入居）して生活したい	今のところ、よくわからない	無回答
回答数(人)	10,661	4,550	1,452	4,302	357
構成比 (%)	100.0	42.7	13.6	40.4	3.3

問 39-1 （できるかぎり自宅で介護を受けたいと回答した人のみ）

自宅で介護サービスを利用したい理由（複数回答）

- ・できるかぎり自宅で介護を受けたいと回答した人が自宅で介護サービスを利用したい理由をみると、「住み慣れた自宅で生活が続けたいから」が8割近く（77.7%）を占め最も多く、その他の項目と比べても突出して高くなっている。
- ・次いで「施設に入るだけの金銭的余裕がないから」（21.4%）、「在宅で十分な介護が受けられると思うから」（14.0%）、「施設では自由な生活ができないから」（13.5%）の順となっている。

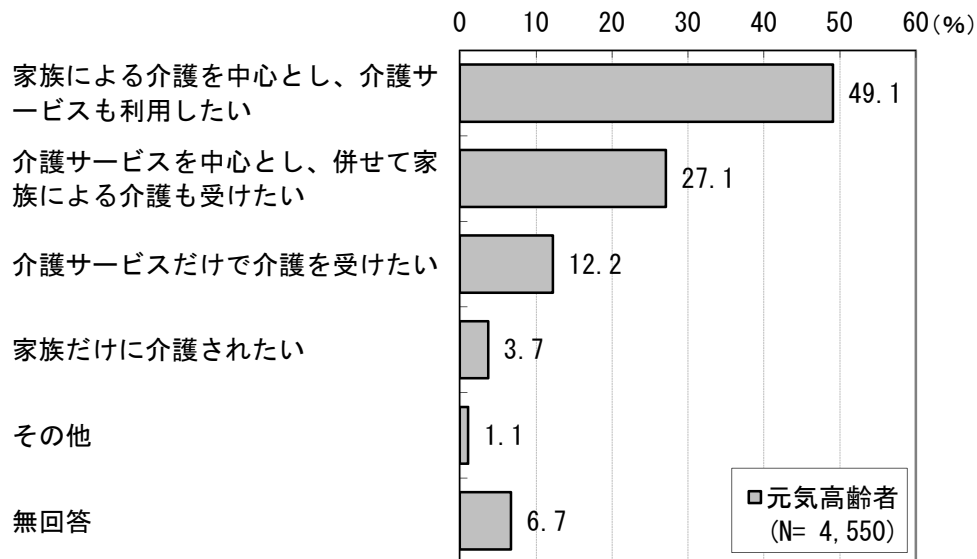


	全体	住み慣れた自宅で生活が続けたいから	施設に入るだけの金銭的余裕がないから	在宅で十分な介護が受けられると思うから	施設では自由な生活ができないから	他人との共同生活はしたくないから	施設で他人の世話になるのはいやだから	その他	無回答
回答数(人)	4,550	3,535	972	636	612	491	476	63	719
構成比 (%)	100.0	77.7	21.4	14.0	13.5	10.8	10.5	1.4	15.8

問 39-2 （できるかぎり自宅で介護を受けたいと回答した人のみ）

自宅での介護サービスの利用

- ・できるかぎり自宅で介護を受けたいと回答した人の自宅での介護サービスの利用をみると、「家族による介護を中心とし、介護サービスも利用したい」が約半数（49.1%）を占め最も多く、次いで「介護サービスを中心とし、併せて家族による介護も受けたい」（27.1%）の順となっている。

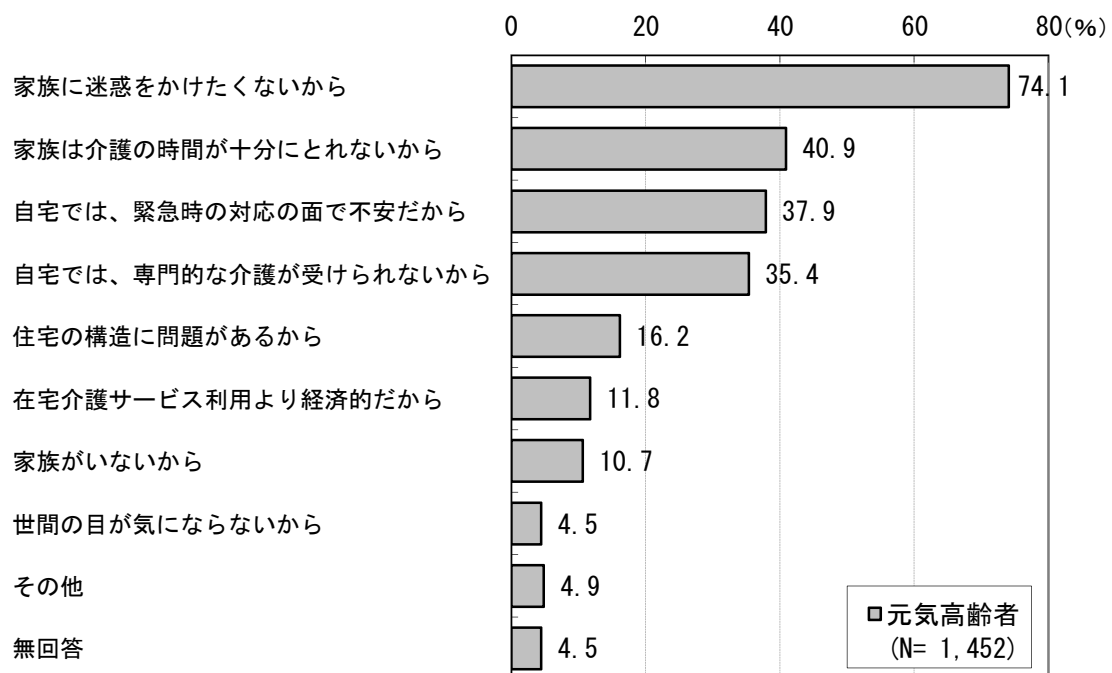


	全体	家族による介護を中心とし、介護サービスも利用したい	介護サービスを中心とし、併せて家族による介護も受けたい	介護サービスだけで介護を受けたい	家族だけに介護されたい(介護保険制度のサービスは利用しない)	その他	無回答
回答数(人)	4,550	2,234	1,234	557	169	51	305
構成比(%)	100.0	49.1	27.1	12.2	3.7	1.1	6.7

問 39-3 （施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）

施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する理由（複数回答）

- ・施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する理由をみると、「家族に迷惑をかけたくないから」が7割以上（74.1%）を占め最も多く、次いで「家族は介護の時間が十分にとれないから」（40.9%）、「自宅では、緊急時の対応の面で不安だから」（37.9%）、「自宅では、認知症対応やリハビリなど専門的な介護が受けられないから」（35.4%）の順となっている。



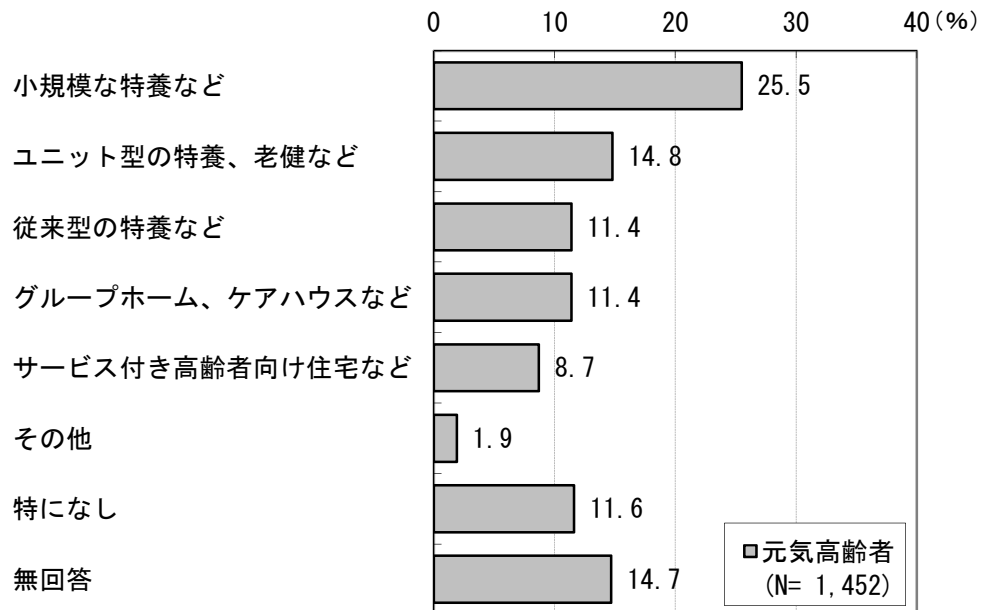
	全体	家族に迷惑をかけたくないから	家族は介護の時間が十分にとれないから	自宅では、急な容態変化や介護者の都合など緊急時の対応の面で不安だから	自宅では、認知症対応やリハビリなど専門的な介護が受けられないから	住宅の構造に問題があるから
回答数(人)	1,452	1,076	594	550	514	235
構成比(%)	100.0	74.1	40.9	37.9	35.4	16.2

	在宅で介護サービスを利用するより、諸々の費用を考え総合的にみると経済的だから	家族がいないから	自宅ではなく離れた場所にある施設なら世間の目が気にならないから	その他	無回答
回答数(人)	171	155	66	71	65
構成比(%)	11.8	10.7	4.5	4.9	4.5

問 39-4 （施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）

入所（入居）を希望する「施設」や「高齢者向けの住まい」の形態

- ・入所（入居）を希望する「施設」や「高齢者向けの住まい」の形態をみると、「住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気のある個室の施設（小規模な特養など）」が2割以上（25.5%）を占め最も多く、その他の施設形態に比べて突出して高い割合となっている。
- ・次いで、「常時介護が受けられ、施設の規模は大きくても、少人数ごとに家庭的な生活を送れる個室の施設（ユニット型の特養、老健など）」（14.8%）の順となっている。

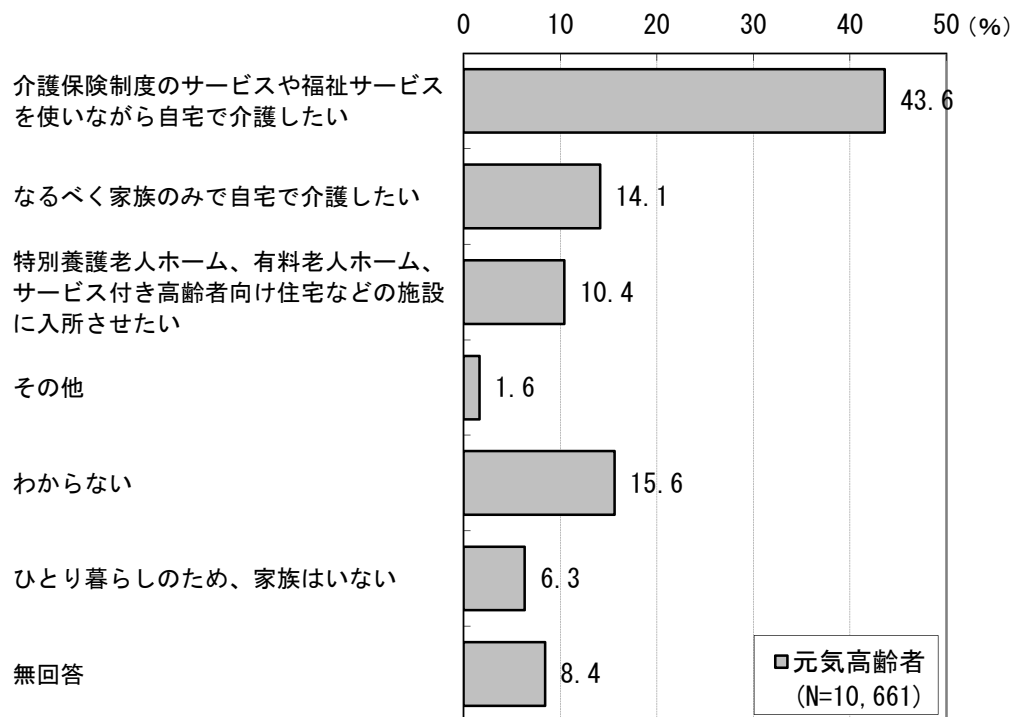


	全体	住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気のある個室の施設（小規模な特養など）	常時介護が受けられ、施設の規模は大きくても、少人数ごとに家庭的な生活を送れる個室の施設（ユニット型の特養、老健など）	常時介護が受けられる大規模な施設で、個室に比べて利用料金が比較的低額な相部屋（4人1部屋程度）の多い施設（従来型の特養など）	一人暮らしの不安や身体・認知機能の低下を補うため、高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設（グループホーム、ケアハウスなど）
回答数(人)	1,452	370	215	166	165
構成比 (%)	100.0	25.5	14.8	11.4	11.4

	主に高齢者を入居者とし、希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など）	その他	特になし（施設や住まいの形態は問わない方も含む）	無回答
回答数(人)	126	27	169	214
構成比 (%)	8.7	1.9	11.6	14.7

問 40 家族に介護が必要になった場合の介護方法

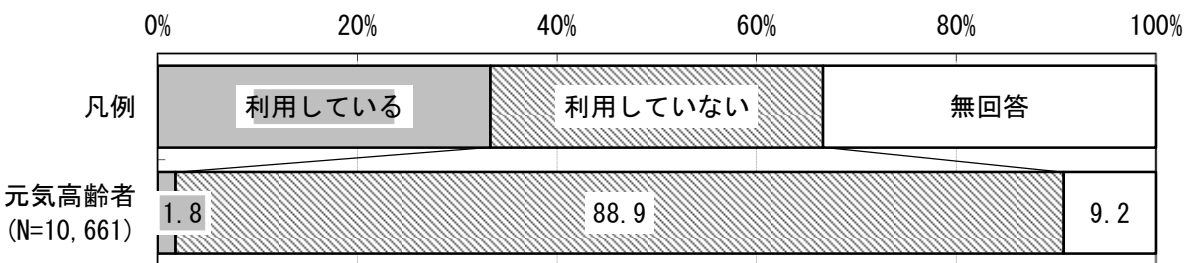
- ・家族に介護が必要になった場合の介護方法をみると、「介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら自宅で介護したい」が4割以上（43.6%）を占め最も多く、次いで「なるべく家族のみで自宅で介護したい」（14.1%）となっており、自宅での介護を望む人が6割近く（57.7%）となっている。
- ・「特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などの施設に入所させたい」は約1割（10.4%）となっている。



	全体	介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら自宅で介護したい	なるべく家族のみで自宅で介護したい	特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などの施設に入所させたい	その他	わからない	ひとり暮らしのため、家族はいない	無回答
回答数(人)	10,661	4,651	1,502	1,110	173	1,658	671	896
構成比 (%)	100.0	43.6	14.1	10.4	1.6	15.6	6.3	8.4

問 41 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

・介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況をみると、「利用していない」が9割近く（88.9%）と大半を占めている。

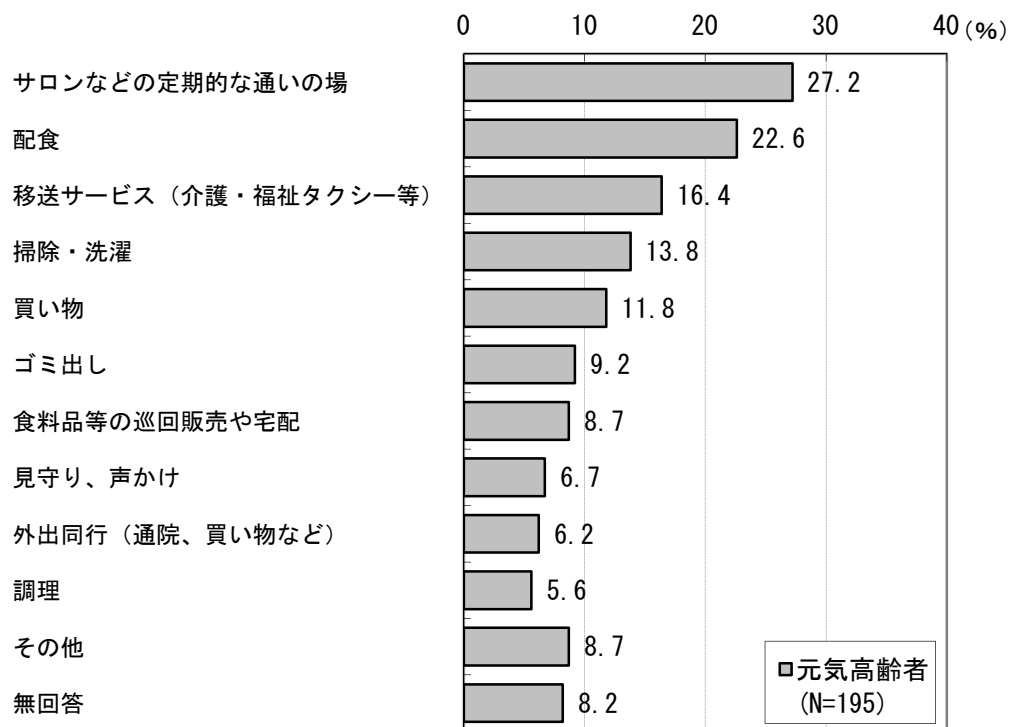


	全体	利用している	利用していない	無回答
回答数(人)	10,661	195	9,482	984
構成比(%)	100.0	1.8	88.9	9.2

問 41-1 （介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している方のみ）

利用している支援・サービス（複数回答）

- ・介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している人の利用している支援・サービスをみると、「サロンなどの定期的な通いの場」が3割近く（27.2%）を占め最も多く、次いで「配食」（22.6%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（16.4%）、「掃除・洗濯」（13.8%）、「買い物」（11.8%）の順となっている。

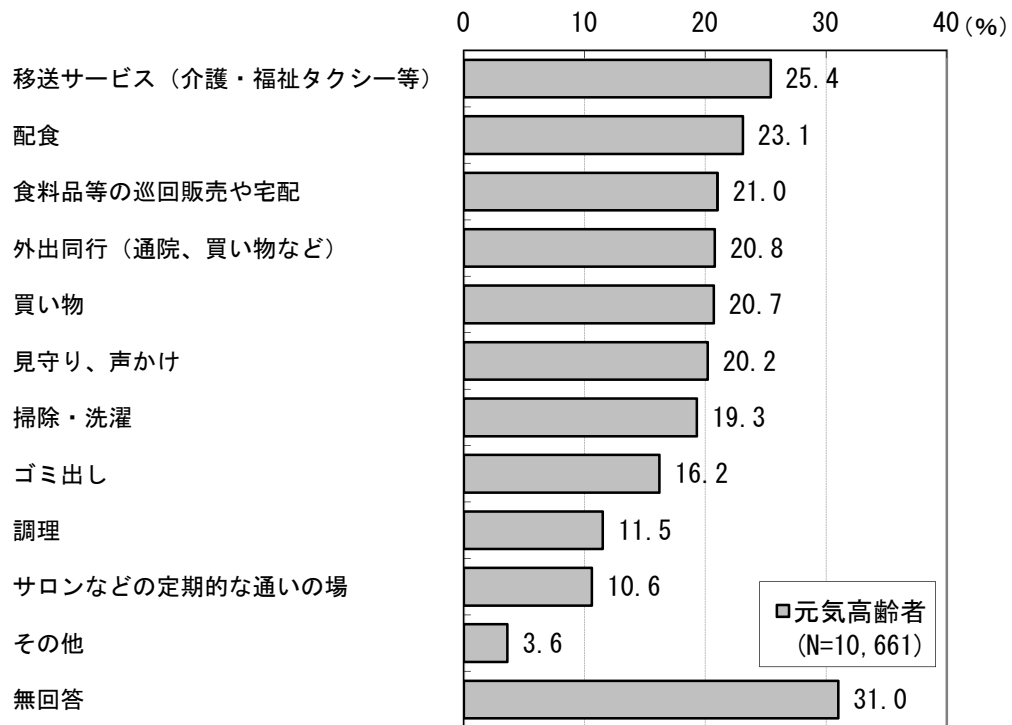


	全体	サロンなどの定期的な通いの場	配食	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	掃除・洗濯	買い物	ゴミ出し
回答数(人)	195	53	44	32	27	23	18
構成比(%)	100.0	27.2	22.6	16.4	13.8	11.8	9.2

	食料品等の巡回販売や宅配	見守り、声かけ	外出同行（通院、買い物など）	調理	その他	無回答
回答数(人)	17	13	12	11	17	16
構成比(%)	8.7	6.7	6.2	5.6	8.7	8.2

問 42 今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答）

- ・今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービスをみると、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が2割以上（25.4%）を占め最も多く、次いで「配食」（23.1%）、「食料品等の巡回販売や宅配」（21.0%）、「外出同行（通院、買い物など）」（20.8%）、「買い物」（20.7%）、「見守り、声かけ」（20.2%）、「掃除・洗濯」（19.3%）の順となっている。



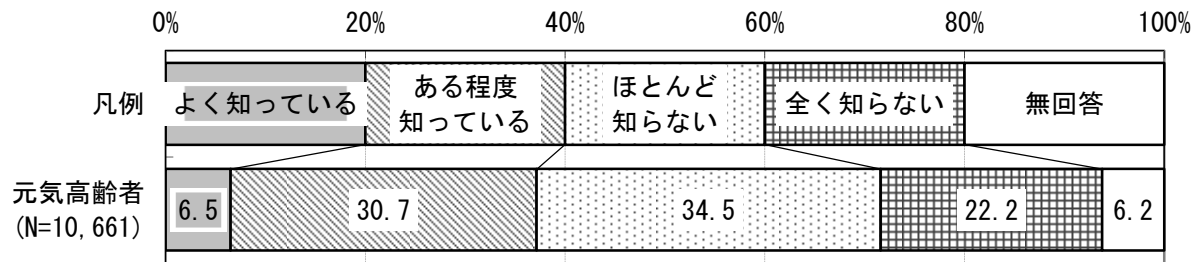
	全体	移送サービス （介護・福祉タクシー等）	配食	食料品等の巡回販売や宅配	外出同行 （通院、買い物など）	買い物	見守り、声かけ
回答数(人)	10,661	2,712	2,467	2,238	2,219	2,204	2,154
構成比(%)	100.0	25.4	23.1	21.0	20.8	20.7	20.2

	掃除・洗濯	ゴミ出し	調理	サロンなどの定期的な通いの場	その他	無回答
回答数(人)	2,061	1,726	1,228	1,126	388	3,301
構成比(%)	19.3	16.2	11.5	10.6	3.6	31.0

地域包括支援センターについて

問 43 地域包括支援センターの認知

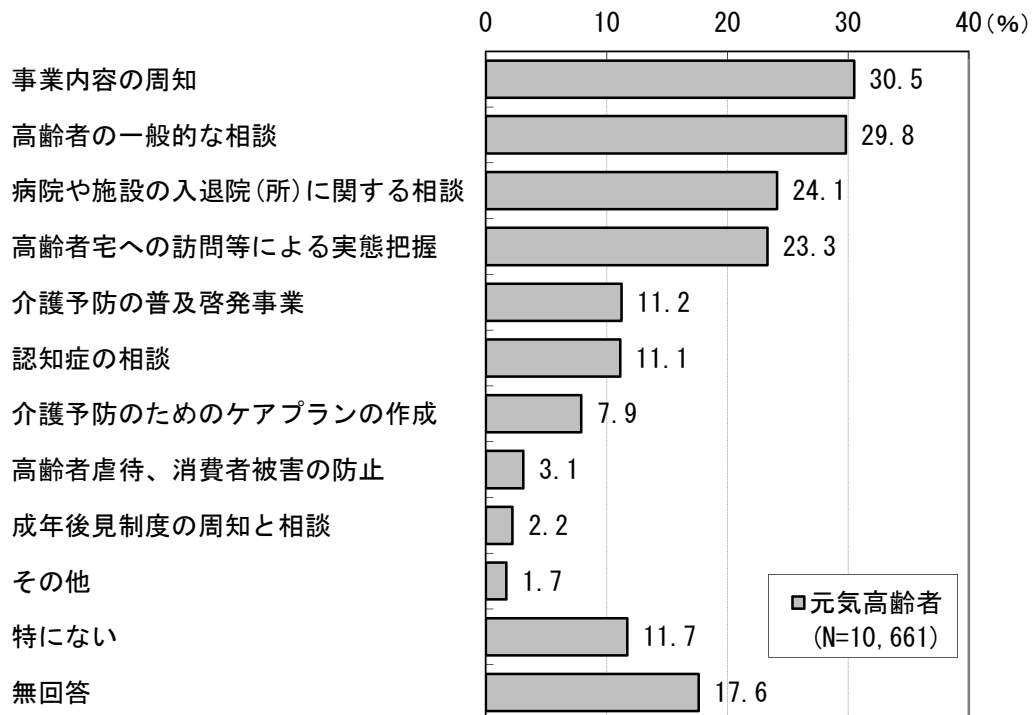
- ・地域包括支援センターの認知状況をみると、「ほとんど知らない」が3割以上（34.5%）を占め最も多く、「よく知っている」（6.5%）と「ある程度知っている」（30.7%）を合わせた地域包括支援センターを『知っている』人は4割未満（37.2%）となっている。
- ・一方、「ほとんど知らない」（34.5%）と「全く知らない」（22.2%）を合わせた『知らない』が半数以上（56.7%）となっており、『知っている』を上回っている。



	全体	よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答
回答数(人)	10,661	695	3,272	3,674	2,363	657
構成比(%)	100.0	6.5	30.7	34.5	22.2	6.2

問 44 地域包括支援センターに今後力を入れてほしい事業（複数回答）

- ・地域包括支援センターに今後力を入れてほしい事業をみると、「事業内容の周知」（30.5%）及び「高齢者の一般的な相談」（29.8%）がともに約3割を占め多く、次いで、「病院や施設の入退院（所）に関する相談」（24.1%）、「高齢者宅への訪問等による実態把握」（23.3%）の順となっている。



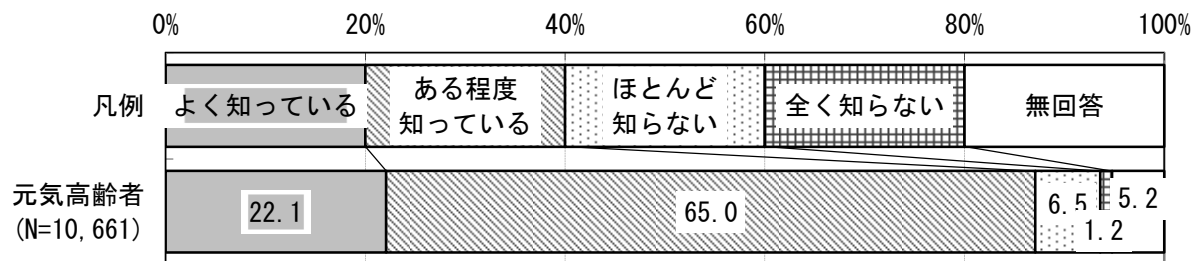
	全体	事業内容 の周知	高齢者の 一般的な 相談	病院や施 設の入退 院(所)に 関する相 談	高齢者宅 への訪問 等による 実態把握	介護予防 の普及啓 発事業	認知症の 相談
回答数(人)	10,661	3,251	3,172	2,569	2,487	1,197	1,185
構成比(%)	100.0	30.5	29.8	24.1	23.3	11.2	11.1

	介護予防 のための ケアプラン の作成	高齢者虐待、消費 者被害の 防止	成年後見 制度の周 知と相談	その他	特にない	無回答
回答数(人)	839	333	236	177	1,252	1,881
構成比(%)	7.9	3.1	2.2	1.7	11.7	17.6

認知症について

問 45 認知症という病気の認知

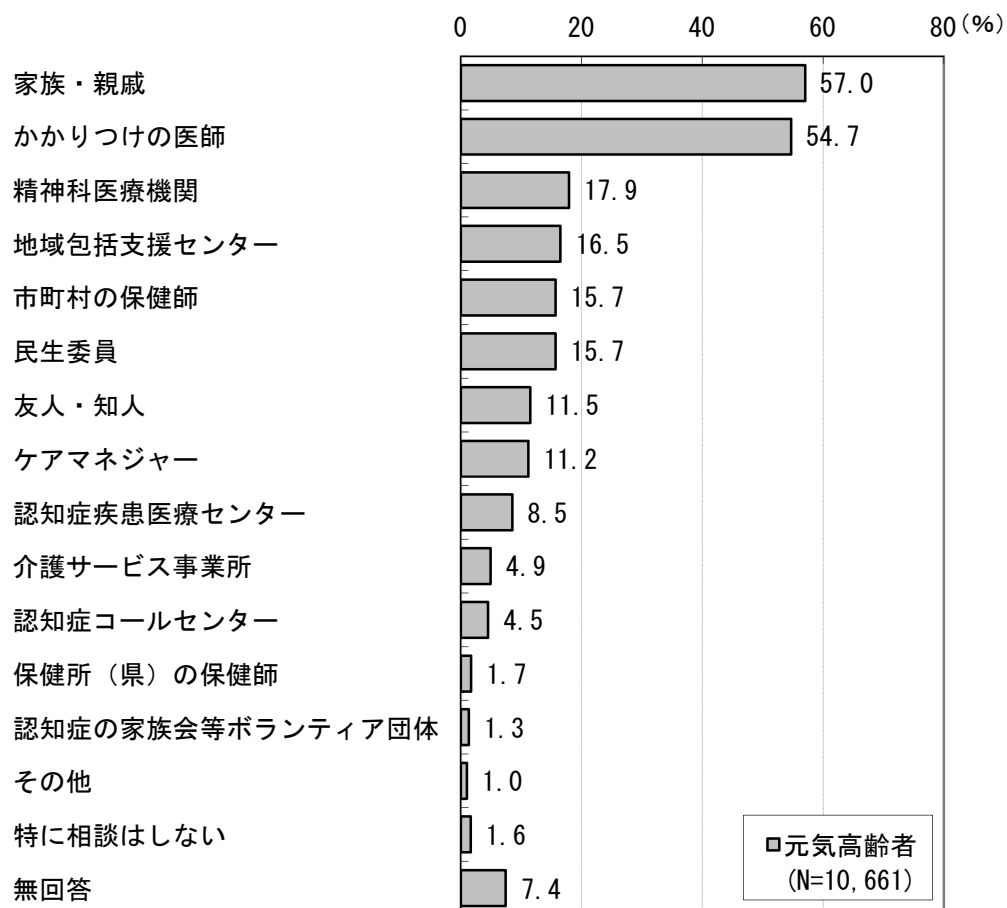
- ・ 認知症という病気の認知状況をみると、「ある程度知っている」が6割以上（65.0％）を占め最も多く、「よく知っている」（22.1％）と合わせると、認知症という病気を『知っている』人は9割近く（87.1％）となっている。
- ・ 一方、「ほとんど知らない」（6.5％）と「全く知らない」（1.2％）を合わせた『知らない』が1割近く（7.7％）となっている。



	全体	よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答
回答数(人)	10,661	2,354	6,931	691	132	553
構成比(%)	100.0	22.1	65.0	6.5	1.2	5.2

問 46 身近な方に認知症の疑いがあるときの相談先（複数回答）

- ・身近な方に認知症の疑いがあるときの相談先をみると、「家族・親戚」（57.0％）及び「かかりつけの医師」（54.7％）がともに半数以上を占め、その他の項目に比べて突出して高い割合となっている。
- ・次いで「精神科医療機関」（17.9％）、「地域包括支援センター」（16.5％）、「市町村の保健師」及び「民生委員」（15.7％）の順となっている。

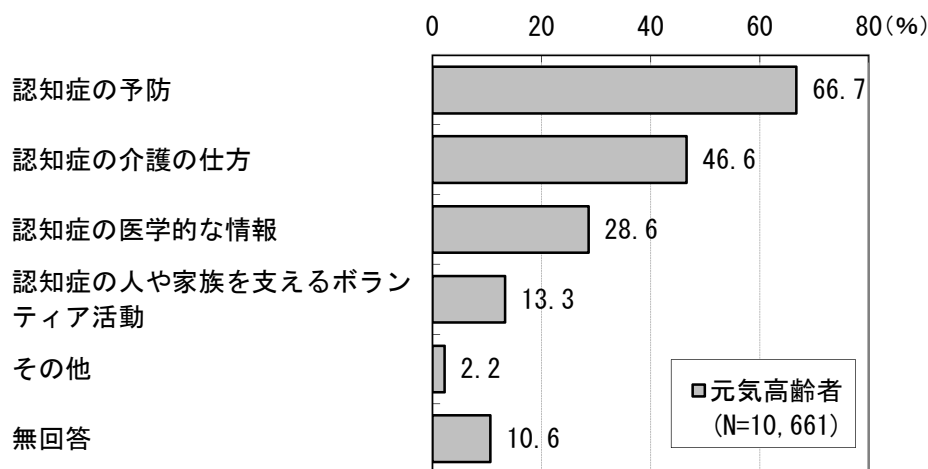


	全体	家族・親戚	かかりつけの医師	精神科医療機関	地域包括支援センター	市町村の保健師	民生委員	友人・知人	ケアマネジャー
回答数(人)	10,661	6,080	5,831	1,908	1,754	1,675	1,671	1,227	1,199
構成比(%)	100.0	57.0	54.7	17.9	16.5	15.7	15.7	11.5	11.2

	認知症疾患医療センター	介護サービス事業所	認知症コールセンター	保健所（県）の保健師	認知症の家族会等ボランティア団体	その他	特に相談はしない	無回答
回答数(人)	907	522	477	182	139	104	172	790
構成比(%)	8.5	4.9	4.5	1.7	1.3	1.0	1.6	7.4

問 47 認知症への関心事項（複数回答）

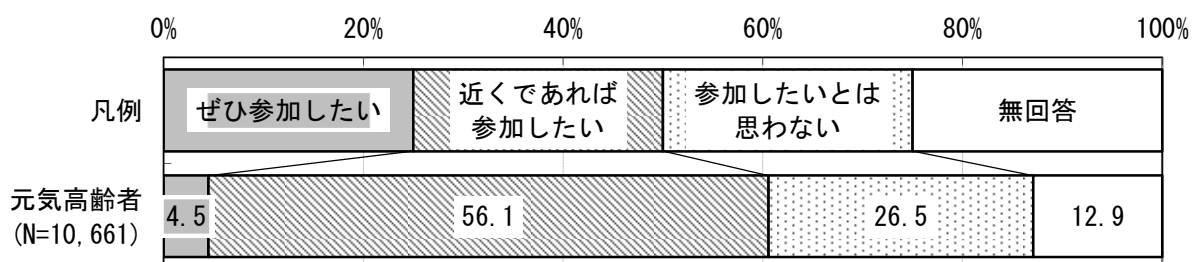
- ・認知症への関心事項をみると、「認知症の予防」が6割以上（66.7%）を占め最も多く、次いで「認知症の介護の仕方」（46.6%）、「認知症の医学的な情報」（28.6%）の順となっている。



	全体	認知症の 予防	認知症の 介護の仕方	認知症の医 学的な情報	認知症の人 や家族を支 えるボラン ティア活動	その他	無回答
回答数(人)	10,661	7,106	4,966	3,054	1,419	235	1,134
構成比 (%)	100.0	66.7	46.6	28.6	13.3	2.2	10.6

問 48 認知症サポーター養成講座等への参加意向

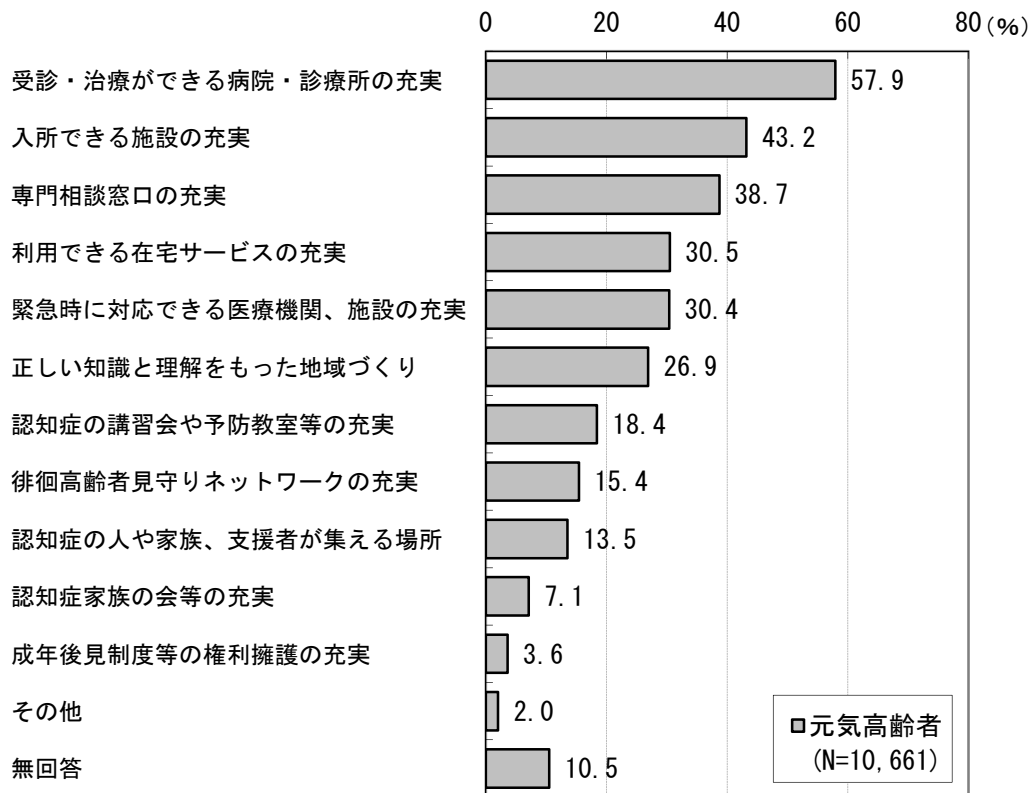
- ・認知症サポーター養成講座等への参加意向をみると、「近くであれば参加したい」が半数以上（56.1%）を占め最も多く、「ぜひ参加したい」（4.5%）と合わせると、認知症サポーター養成講座等へ『参加したい』人は約6割（60.6%）となっている。
- ・一方、「参加したいとは思わない（できない）」は2割以上（26.5%）となっている。



	全体	ぜひ参加したい	近くであれば 参加したい	参加したいとは思 わない	無回答
回答数(人)	10,661	481	5,979	2,823	1,378
構成比 (%)	100.0	4.5	56.1	26.5	12.9

問 49 認知症の方が安心して暮らしていくための施策（複数回答）

- ・認知症の方が安心して暮らしていくための施策をみると、「受診・治療ができる病院・診療所の充実」が6割近く（57.9%）を占め最も多く、次いで「入所できる施設の充実」（43.2%）、「専門相談窓口の充実」（38.7%）、「利用できる在宅サービスの充実」（30.5%）、「緊急時に対応できる医療機関、施設の充実」（30.4%）の順となっている。



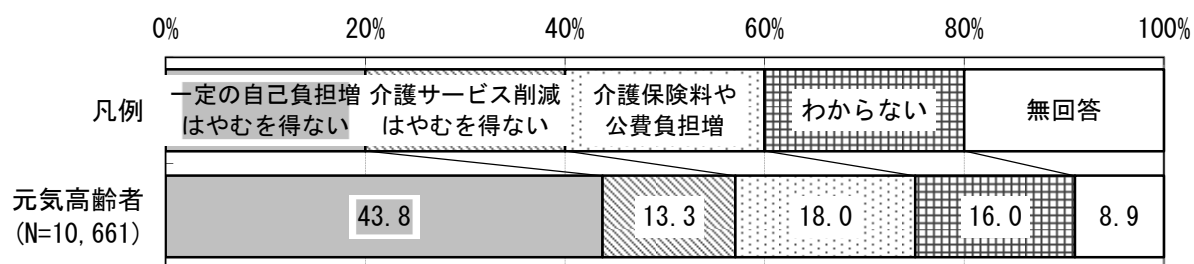
	全体	受診・治療ができる病院・診療所の充実	入所できる施設の充実	専門相談窓口の充実	利用できる在宅サービスの充実	緊急時に対応できる医療機関、施設の充実	正しい知識と理解をもった地域づくり
回答数(人)	10,661	6,168	4,609	4,125	3,248	3,242	2,865
構成比 (%)	100.0	57.9	43.2	38.7	30.5	30.4	26.9

	認知症の講習会や予防教室等の充実	徘徊高齢者見守りネットワークの充実	認知症カフェなど認知症の人や家族、支援者が集える場所	認知症家族の会等の充実	成年後見制度等の権利擁護の充実	その他	無回答
回答数(人)	1,966	1,644	1,436	762	384	218	1,118
構成比 (%)	18.4	15.4	13.5	7.1	3.6	2.0	10.5

高齢者施策について

問 50 一定以上の所得がある方の介護保険サービス利用時の自己負担を2割とする制度改正に対する考え方

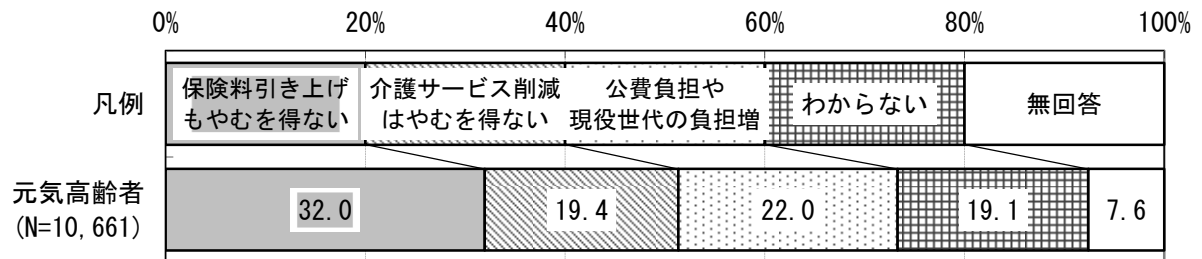
- 一定以上の所得がある方の介護保険サービス利用時の自己負担を2割とする制度改正に対する考え方をみると、「一定の自己負担の増はやむを得ない（仕方ない）」が4割以上（43.8%）を占め最も多く、「介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい」（18.0%）と「介護保険サービスが削減されても、利用者負担は増えない方がよい」（13.3%）を合わせた『自己負担が増えない方がよい』（31.3%）を上回っている。



	全体	一定の自己負担の増はやむを得ない（仕方ない）	介護保険サービスが削減されても、利用者負担は増えない方がよい	介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい	わからない	無回答
回答数(人)	10,661	4,670	1,414	1,922	1,709	946
構成比(%)	100.0	43.8	13.3	18.0	16.0	8.9

問 51 介護保険のサービスと保険料の関係に対する考え方

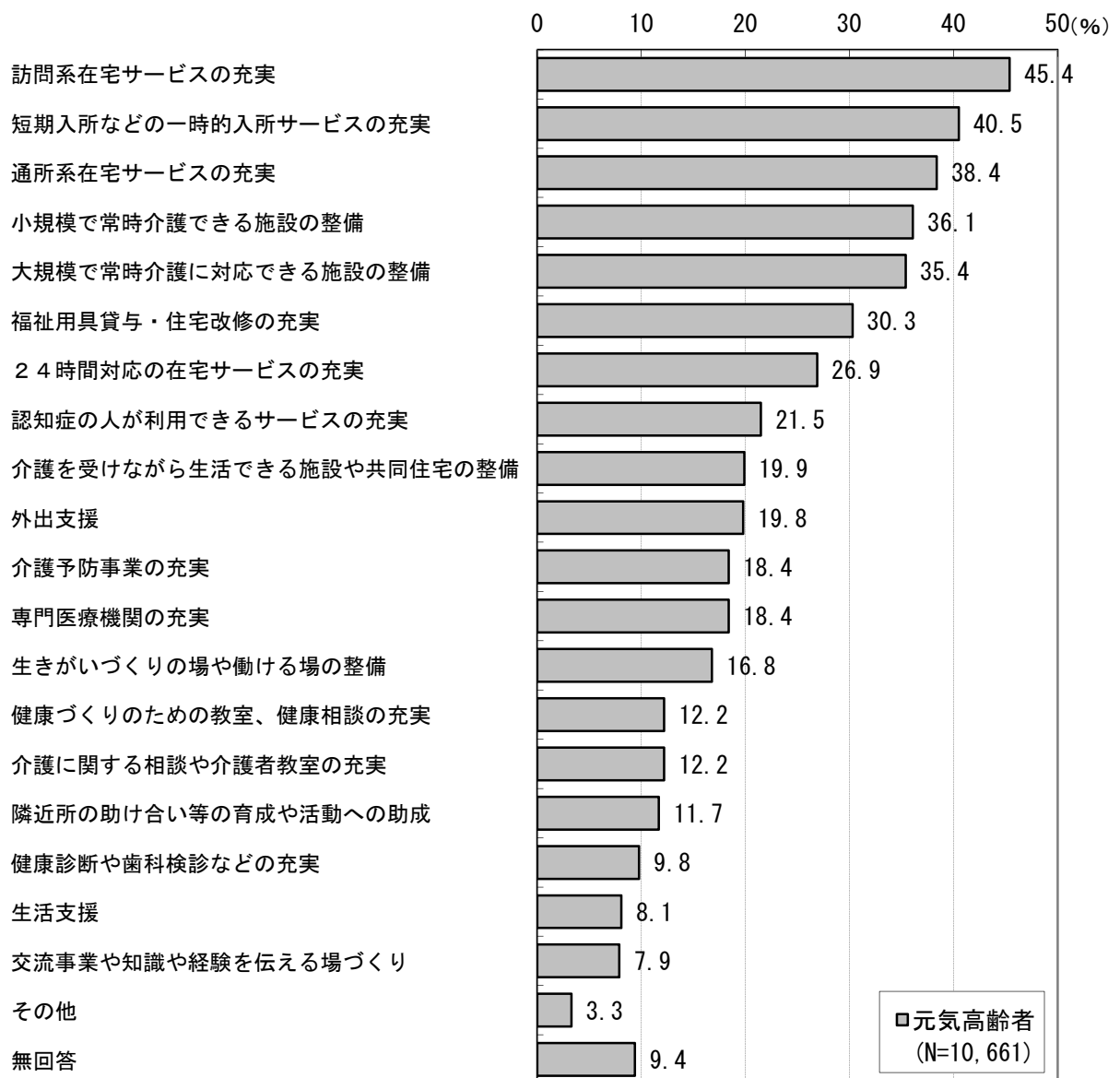
- ・介護保険のサービスと保険料の関係に対する考え方をみると、「現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない（仕方ない）」が3割以上（32.0%）を占め最も多くなっているものの、「介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい」（19.4%）と「公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい」（22.0%）を合わせた『高齢者の介護保険料は高くない方がよい』は4割以上（41.4%）となっている。



	全体	現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない（仕方ない）	介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい	公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい	わからない	無回答
回答数(人)	10,661	3,409	2,063	2,341	2,038	810
構成比(%)	100.0	32.0	19.4	22.0	19.1	7.6

問 52 今後、介護や高齢者に必要な施策（複数回答）

- ・今後、介護に必要な施策をみると、「自宅生活が継続できるよう、訪問介護・訪問看護・訪問リハビリなど訪問系在宅サービスの充実」が4割以上（45.4%）を占め最も多く、次いで「自宅での生活が継続できるよう、短期入所などの一時的入所サービスの充実」（40.5%）、「自宅での生活が継続できるよう、通所介護・通所リハビリなど通所系在宅サービスの充実」（38.4%）の順となっており、施設整備に比べて、自宅での生活を継続するための各種サービスの充実を望む人が多い。



	全体	自宅での生活が継続できるよう、訪問介護・訪問看護・訪問リハビリなど訪問系在宅サービスの充実	自宅での生活が継続できるよう、短期入所などの一時的入所サービスの充実	自宅での生活が継続できるよう、通所介護・通所リハビリなど通所系在宅サービスの充実	29人以下の特別養護老人ホームや認知症グループホームなど、小規模で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活できる施設の整備	特別養護老人ホーム・介護老人保健施設など、大規模で常時介護に対応できる施設の整備	自宅での生活が継続できるよう、福祉用具貸与・住宅改修の充実	自宅での生活が継続できるよう、24時間対応の在宅サービスの充実
回答数(人)	10,661	4,838	4,314	4,089	3,847	3,773	3,233	2,864
構成比(%)	100.0	45.4	40.5	38.4	36.1	35.4	30.3	26.9

	認知症の人が利用できるサービスの充実	ケアハウス・有料老人ホームなど、それぞれの高齢者が、必要に応じた介護を受けながら生活できる施設や共同住宅の整備	外出支援（公共交通機関を利用する際の助成、移送サービスなど）	介護予防事業の充実	認知症疾患医療センター等の専門医療機関の充実	生きがいづくりの場や働ける場の整備	健康づくりのための教室、健康相談の充実	介護に関する相談や介護者教室の充実
回答数(人)	2,290	2,120	2,113	1,966	1,966	1,795	1,304	1,303
構成比(%)	21.5	19.9	19.8	18.4	18.4	16.8	12.2	12.2

	隣近所の助け合い等の育成や活動への助成	健康診断や歯科検診などの充実	生活支援	世代間の交流事業や高齢者の知識や経験を伝える場づくり	その他	無回答
回答数(人)	1,250	1,043	863	845	349	1,007
構成比(%)	11.7	9.8	8.1	7.9	3.3	9.4